

MARUGOTO

まるごと

日本のことばと文化

初級1
A2

文法解説書

はじめに

国際交流基金マドリッド日本文化センター(以下、JFMD)は、2010年4月に開所し、文化芸術交流、海外における日本語教育および日本研究・知的交流の3分野でさまざまな活動を行っています。日本語教育については、スペインの日本語教育の支援活動として教師会活動支援や日本語教育研修会の実施などの教師支援、日本語講座の開講や学習者向けのイベントやなどの学習者支援、日本語教育機関の現状調査やリソースセンターによる情報提供、日本語教育相談などのアドバイザー活動を行っています。

国際交流基金はヨーロッパの言語教育の基盤であるCEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assesment)の考え方を基礎にし、日本語の教え方、学び方、学習成果の評価のし方を考えるためのツールであるJF日本語教育スタンダード(以下、JFS)を開発し、2010年5月に「JF日本語教育スタンダード2010」として発表しました。国際交流基金は、22箇所ある海外拠点において、このJFSに基づく日本語講座を順次開講するとともに、JFSに準拠した教材『まるごと 日本のことばと文化』(以下、『まるごと』)の開発も始め、2011年5月に入門A1試用版を刊行しました。

その後、約1年かけて、スペイン日本語教師会との共同プロジェクトとして『まるごと』(入門A1試用版)に準拠した『まるごと文法解説書A1』(試用版)を制作いたしました。

本書は、『まるごと』(入門A1試用版)に続く『まるごと』初級1 A2試用版)に準拠した文法解説書です。

前著と同様、本書もスペインの学習者を主な対象としていますが、スペイン国内にとどまらず、JFの他の海外拠点をはじめとしたさまざまな日本語教育機関で活用してもらえよう、日本語版とスペイン語版を同時に制作しました。PDF版としてWeb上でも無料公開しています。執筆者一同、『まるごと』を使用する学習者や教師にとって役立つものとなることを願っております。ご利用の際には、コメントなどいただければ幸いです。

2013年3月
国際交流基金マドリッド日本文化センター
スペイン日本語教師会
執筆者一同

まるごと 日本のことばと文化 入門 A2-1 文法解説書

内容一覧

	形	使い方	ページ
1 私とかぞく	だい1か 東京に すんでいます		
	私は 東京に すんでいます 。	住んでいる場所を言います。	8
	私は でんしゃの かいしゃで はたらいています 。	習慣となっている行為を表します。	8
	東京に すんでいます 。	住んでいる、または存在している場所を表します。	9
	でんしゃの かいしゃで はたらいています 。	ある行為が行われる場所を表します。	9
	かいしゃまで でんしゃで 行きます 。	交通手段を表します。	10
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 1		10
	だい2か しゅみは クラシックを 聞くことです		
	しゅみは クラシックを 聞く ことです。	趣味が何であるかを言います。	11
	こどもの とき 、よく 日本の アニメを 見ました。 わかい とき 、よく りょこうしました。 ひまな とき 、りょうりを つくります。	どんな時、何かをするか、またはしたかを言います。	12
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 2		12	
2 きせつ と天気	だい3か 日本は 今、春です		
	3月ごろ、 春に なります 。	事物の状態の変化を表します。	14
	3月ごろ、だんだん あたたかく なります 。 こうえんが きれいに なります 。		
	私は 夏が 好き です。	好きな季節を言います。	15
	私は あついの は 好き じゃありません。	事柄に対する好き嫌いを言います。	15
	夏休みが あります から、夏が いちばん 好き です。	ある季節が好きな理由を言います。	15
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 3		15
	だい4か いい 天気 ですね		
	きのうは すごい 雨 でしたね。	・昨日の天気を言います。	18
	きのうは さむかった です。	・昨日の天気がどうだったか言います。	18
今日は いい天気 に なりました ね。	・天気がどう変わったか言います。	19	
今、雪が ふっています 。	・今、どんな天気か言います。	19	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 4		19	
3 私の町	だい5か この こうえんは 広くて きれいです		
	この 店は 安くて 、べんりです。	町や場所について同じ傾向の二つの言葉を使って説明します。	21
	この あたりは にぎやか で、おもしろいです。		21
	この あたりは 新しい 町 で、店が たくさん あります。		22
	この ゆうえんちは たのしい けど、とおいです。	町や場所について対立する二つの言葉を使って説明します。	22
	この 店は おしゃれ だけど、ちょっと 高いです。		22
	ここは ゆうえんち だけど、おとなも 多いです。		22
	この あたりに ゆうえんち や こうえんが あります。	たくさんある中からいくつか例を取り出して言います。	22
	この こうえんは しずか です よ 。	聞き手が知らない情報を提供します。	23
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 5		23
4 出かける	だい6か まっすぐ 行って ください		
	まっすぐ 行って ください 。	近くの場所への行き方を指示します。	25
	まっすぐ 行って 、しんごうを 右に まがって ください 。	近くの場所への行き方を道順の順番に指示します。	25
	あの 大きくて 白い ビル です。	遠くに見える建物の特徴を言います。	26
	日本 で きで おもしろい たて ものです。		26
	左 じゃなくて、 右 です。	相手が聞き間違えたことを直します。	26
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 6		26
	だい7か 10時 でも いい ですか		
	10時 でも いい ですか 。	提案した時間が相手にとって都合がいいか聞きます。	28
	じゅうたいで、 お くれます。	理由を言って遅れることを知らせます	28
道に まよ って、 お くれます。		28	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 7		29	
だい8か もう やけい を 見 に 行 きましたか			
もう びじゅつかん に 行 きましたか。	あるできごとや行動がもう完了したかを聞きます。	31	
いいえ 、 まだ です。	あるできごとや行動がまだ完了していないと答えます。	31	
買 い もの に 行 きます。	何をしに行くのか、目的を言います。	32	
さくらを 見 に 行 きます。		32	
朝ごは ん の ま えに、さんぽを し ます。	ある行動が、あるできごとの前に起こることを表します。	32	
朝ごは ん の あ とで、仕事を し ます。	ある行動が、あるできごとの後に起こることを表します。	32	
さくらを 見 に 行 き ま せんか。	一緒に何かをしようかと誘います。	32	
行 き ま しょう。	誘いを受けます。	32	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 8		33	

5 外国語と 外国文化	だい9か 日本語は はつおんが かんたんです		
	スペイン語は たんごが かんたんです。	ある言語の特徴を表します。	35
	中国語は 話すのが おもしろいです。	ある言語の特徴や意見などを表します。	35
	この ことばの いみを おしえて くださいませんか。	して欲しいことを相手に丁寧に依頼します。	35
	この かんじの 読みかたが わかりません。	動作の仕方や方法を表します。	36
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 9		36
	だい10か いつか 日本に 行きたいです		
	ほんやくの 仕事を したいです。	希望を表現します。	38
	週に1回 フラメンコを ならっています。	頻度を表します。	38
	日本人と 日本語で 話してみます。	新しいことに挑戦したり試したりすることを表します。	39
いっしょに 駅に 行きましょうか。	困っている人に助けを申し出ます。	39	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 10		39	
6 そとで 食べる	だい11か 何を 持っていきますか		
	私は おすしを 作っていきます。	持って行く、持って来るために何を作るかを言います。	41
	私は おすしを 作ってきました。		41
	くだものは 何でも 好きです。	くだものなら どれも好きであることを言います。	41
	飲み物は お茶と ジュースと どちらが いいですか。	二つのものから好きな方を選択してもらう時に言います。	42
	…私は お茶が いいです。	二つのものから好きな方一つを選択する時に言います。	42
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 11		42
	だい12か おいしそうですね		
	その おすし、おいしそうですね。	外見からその印象を判断して言います。	44
	それ、べんり そうな ナイフですね。	外見からどんなものかを判断して言います。	45
あたたかくて、おいしいです。		45	
からくなくて、おいしいです。	どうしておいしいか理由を言って、食べ物感想を言います。	45	
しんせんで、おいしいです。		45	
にがてじゃなくて、よかったです。	人に食べ物を勧め、相手がそれを気に入ってくれた場合、その安堵感を表現するために言います。	45	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 12		46	
7 出張	だい13か たなかさんに 会ったことが あります		
	外国に 行ったことが あります。	何かをした経験があるかどうかを言います。	47
	この へやは さむすぎます。	何かが過度でありよくないことを言います。	48
	この へやは しずかすぎます。		48
	きのうの 夜 飲みすぎました。		48
	この ホテルは 古いですが、きれいです。	内容の対立する2つの文をつなげます。	48
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 13		49
	だい14か これ、使っても いいですか		
	この 会社に 入って 10年になります。	何かを始めてからどれぐらい時間がたったかを言います。	51
	ペンを 借りても いいですか。	何かを始めてからどれぐらい時間がたったかを言います。	51
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 14		52	
8 けんこう	だい15か たいそうすると いいですよ		
	ねる 前に、おふろに 入ります。	ある行動が、別の行動の前に起こることを表します。	54
	ねる 前に、おふろに 入ると いいですよ。	相手に何かをするように軽く勧めます。	54
	きゅうに くびを まわさないで ください。	何かをしないように指示やアドバイスをします。	55
	あまい ものを 食べすぎないで ください。	ある一定の水準を超えないようにアドバイスします。	55
	くびが いたいんです。	体の不調を訴えます。	55
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 15		55
	だい16か はしったり、およいだり しています		
	けんこうの ために ヨガを したり、走ったり しています。	健康のためにしていることについて、いくつか例をあげて、述べます。	57
	朝ごはんを 食べる人は 20人です。	あることをする人が何人いるか言います。(名詞修飾)	57
朝ごはんを 食べない人は 30人です。	あることをしない人が何人いるか言います。(名詞修飾)	57	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 16		58	
9 お祝い	だい17か 誕生日に もらったんです		
	この かばんは あねに もらったんです。	自分が持っている物に関する事情や理由を表します。	60
	ジョイさんは さとうさんに 花を あげます。	誰が誰に何をあげるのかを表現します。	61
	さとうさんは ジョイさんに/から 花を もらいます。	誰が誰に何をもらったのかを表現します。	62
	赤ちゃんが 着る もの	ある物の使用目的を表します。	62
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 17		62
	だい18か パーティーが いいと 思います		
	お祝いは パーティーが いいと 思います。	自分の意見や感想などを言います。	64
	たなかさんは 楽しかったと 言っていました。	誰かが言ったことを他の人に伝えます。	64
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 18		65

まるごと 日本のことばと文化 入門 A2-1 文法解説書

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

内容一覧

	ページ
だい1か 東京に すんでいます	
1. 母方の家族、父方の家族	10
2. 現代における日本の家族	10
3. 日本の通勤ラッシュ	10
だい2か しゅみは クラシックを 聞くことです	
1. とくいな	12
2. いいですね・すごいですね	13
3. 伝統的なボードゲーム	13
だい3か 日本は 今、春です	
1. 日本の季節	15
2. 桜前線	16
3. すいかわり	16
4. お月見	16
5. 除夜の鐘	16
6. 「あつい」「さむい」と「あたたかい」「すずしい」	17
だい4か いい天気ですね	
1. 日本人と天気	19
2. 夏を涼しく過ごす工夫	19
だい5か この こうえんは 広くて きれいです	
1. この店はわかい人に人気があります	23
2. 地図を読む	23
だい6か まっすぐ 行って ください	
1. 1つめ、2つめ	26
2. 交通信号	26
3. 右側？左側？	27
4. 漢数字？アラビア数字？	27
5. いろいろな街並み	27
だい7か 10時でも いいですか	
1. 日本人の時間感覚	29
2. 渋谷の待ち合わせスポット「ハチ公前」	29
3. 東京駅の待ち合わせスポット「銀の鈴」	30
だい8か もう やけいを見に 行きましたか	
1. 日本人と富士山	33
2. 東京スカイツリー	33
3. 夜景好きな日本人	33
4. 日本の屋台	34
5. 水上バス	34
だい9か 日本語は はつおんが かんたんです	
1. いいですよ	36
2. ちがいます・おなじです・にっています	36
3. 学校教育制度	36
4. 1年生	37
5. お受験	37
6. 日本の外国語教育	37

だい10か いつか日本に行きたいです

1. 日本語を勉強する理由	39
2. きょうみが あります	39
3. ならいごと	39
4. 文化センター	40
5. 外国料理のレストラン	40
6. しょうらい、いつか	40
7. どうしたんですか・だいじょうぶですか・どうですか	40

だい11か 何を 持っていきますか

1. 花見	42
2. 紅葉	42
3. かまくら	43
4. 飲み物の分類	43
5. 「お菓子」って何？	43

だい12か おいしそうですね

1. いろいろなお弁当	46
2. 上手な食べ物の勧め方	46
3. きらいな食べ物を勧められたときの上手な断り方	46

だい13か たなかさんに 会ったことが あります

1. ビジネスホテル	49
2. じさと夏時間	49
3. おつかれさまでした・おまたせしました	49
4. スペイン出張(しゅつちょう)、スペイン支社(ししゃ)	50
5. しています・しりません	50

だい14か これ、使っても いいですか

1. 上司の職名	52
2. べらべら	52
3. 電話メモ	52
4. 日本の企業文化	52
5. 日本の会社	53

だい15か たいそうすると いいですよ

1. ラジオ体操	55
2. 疲れたときに…栄養ドリンク	56

だい16か はったり、およいだり しています

1. 万歩計	58
2. あしつぼサンダル	58
3. かたもみき	58
4. バランスボール	59

だい17か 誕生日にもらったんです

1. ほめる	62
2. お祝いに贈る物	62

だい18か パーティーがいいと 思います

1. お祝いの表現	65
2. プレゼントをもらった時の表現	65
3. プレゼントのおくりかた	66

だい1か 東京に すんでいます

私は 東京に すんでいます。
おっとは でんしゃの
かいしゃで はたらいています。



形

- ・私は 東京に **すんでいます**。
- ・私は でんしゃの **かいしゃで はたらいています**。
- ・東京**に** すんでいます。
- ・でんしゃの **かいしゃで** はたらいています。
- ・かいしゃまで **でんしゃで** 行きます。

使い方

- ・住んでいる場所を言います。
- ・習慣となっている行為を表します。
- ・住んでいる、または存在している場所を表します。
- ・ある行為が行われる場所を表します。
- ・交通手段を表します。

1. 私は 東京に すんでいます。 Vivo en Tokio.

私は でんしゃの かいしゃで はたらいています。 Trabajo en una compañía de tren.

て形、つまり動詞が「て」または「で」で終わる形(例、すんで)とそれに続く「います」は、結果や習慣の継続を表すのに使います。1つ目の例では東京に住んでいる状態が今まで継続しています(A1 L4 参照)。2つ目の例で話し手は習慣的な行動として電車の会社につとめています。

- ・私は 東京に **すんでいます**。 **Vivo en Tokio.**
- ・私は でんしゃの **かいしゃで はたらいています**。 **Trabajo en una compañía de tren.**

① 日本語の動詞 3グループ

日本語の動詞は活用の仕方によって3つのグループに分類されます。1グループは母音の変化を伴う動詞で構成されています。このグループの動詞は「ます」の前の母音が必ず/i/になります。2グループは母音の変化のない動詞で、「ます」の前の母音が/e/のものと、単音節のものと、第1グループのように/i/のもの少数の3種類から成ります。3グループは2つの不規則動詞とそれらがほかの動詞や名詞と組み合わさってできた動詞で構成されています。

・1グループ

- | | |
|-----------------|------------------|
| か い ます | com prar |
| はたら き ます | trab ajar |
| の み ます | beb er |

・2グループ

- (i) 「ます」の前が/e/のもの たべます **comer**、おしえます **enseñar**、あげます **dar**
- (ii) 「ます」の前が単音節のもの みます **ver**、います **estar**、ねます **dormir**
- (iii) 「ます」の前が/i/のもの おきます **levantarse**、あびます **tomarse (una ducha)**、
おります **bajarse**、できます **saber, poder**

・3グループ

- きます **venir**、もってきます **traer**
- します **hacer**、べんきょうします **estudiar**

② て形

前述のように、て形は動詞が「て」または「で」で終わる活用形です。いろいろな用法があり、いくつかはスペイン語の現在分詞と似ています。て形の作り方ですが、第1グループの動詞は音の変化があり、それは4つのパターンに分類されます。第2グループの動詞はそのような変化がありません。(活動編 p.142-143、理解編 p.166-167 参照)

・1グループ

- 「ます」の前に「い」、「ち」、「り」があるものは「って」になる。 かいます → かって **comprar**
- 「ます」の前に「に」、「び」、「み」があるものは「んで」になる。 のみます → のんで **beber**
- 「ます」の前に「き」があるものは「いて」に、「ぎ」があるものは「いで」になる。 かきます → かい **escribir**
- 「ます」の前に「し」があるものは「して」になる。 はなします → はなして **hablar**
- 「いきます」は例外。 いきます → 行って **ir**

・2グループ

- 「て」を付け加える。 たべます → たべて **comer** みます → みて **ver**

・3グループ

- きます → きて **venir** もってきます → もってきて **traer**
- します → して **hacer** べんきょうします → べんきょうして **estudiar**

2. 東京に すんでいます。 Vivo en Tokio.

住んでいる場所、ものや人が存在する場所には助詞の「に」をつけます。(A1 L4, L7, L14 参照)

- ・東京に すんでいます。 Vivo en Tokio.
- ・へやに エアコンが あります。 Hay aire acondicionado en la habitación.

どこに住んでいるかを聞くときには「どこに」を使います。

- ・どこに すんでいますか。 ¿Dónde vives?

3. でんしゃの かいしゃで はたらいています。 Trabajo en una compañía de tren.

何らかの活動が行われる場所には助詞の「で」をつけます。(A1 L6, 11, L13 参照)

- ・でんしゃの かいしゃで はたらいています。 Trabajo en una compañía de tren.
- ・東京の がっこうで べんきょうしています。 Estudio en una escuela en Tokio.

あることがどこで行われるかを聞くときには「どこで」を使います。

- ・どこで たべますか。 ¿Dónde vas a comer?

4. かいしゃまで でんしゃで 行きます。 Voy hasta la empresa en tren.

移動をするときの交通手段には助詞の「で」をつけます。(A1 L13 参照)

・かいしゃまで でんしゃで 行きます。 Voy hasta la empresa en tren.

ある場所にどう行くかを聞くときには「どの方法で」という意味の「どうやって」を使います。

・どうやって いきますか。 ¿Cómo te vas?

どのぐらい時間がかかるかを聞くときには「どのぐらい」を使います。

・A: かいしゃまで どのぐらい ですか。 ¿Cuánto tiempo es hasta la empresa?

B: 30 ぶん ぐらいです。 Son unos 30 minutos.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 母方の家族、父方の家族

母親の家族をさすときは「ははかたのそふ」「ははかたのおば」のように家族のメンバーの前に「ははかたの」をつけます。同様に父親の家族をさすときは「ちちかたのそふ」「ちちかたのおば」のように 家族のメンバーの前に「ちちかたの」をつけます。(他の家族の名称については、A1 L4 参照)

2. 現代における日本の家族

日本社会は高齢化が進み、おじいさん、おばあさんと同居して暮らすケースも少なくありません。また国際化のおかげで国際結婚も増えてきました。1960 年代、国際結婚は年間 4、5 千件でした。現在、日本には 200 万人の外国人が暮らしていますが、2005 年には国際結婚の件数が 4 万件を超えました。

その一方で核家族は縮小傾向にあります。2010 年に実施された調査によると 1 家族あたりの出生率は 1.39 人でした。この要因の 1 つは晩婚化で、平均結婚年齢は男性が 30.5 歳、女性が 28.8 歳です。また、ほかの要因として未婚人口の増加、そして結婚しても子供をもたない人たちの増加が挙げられます。

3. 日本の通勤ラッシュ

首都圏のラッシュアワーは今や世界的に有名で、日本のことをあまり知らない人でも満員電車で係員が乗客を車内に押し込むことを知っていたりします。日本のラッシュアワーは午前 7 時から 9 時頃ですが、ピーク時の 7 時半から 8 時には通勤人口の 3 割から 4 割が集中すると言われていています。また、全国の平均通勤時間が 67 分であるのに対し、首都圏に住む人の通勤時間の平均は 80-90 分と言われていて、通勤時間が長く、混雑が激しいことはラッシュアワーに通勤する人にとって大きなストレスとなっています。

だい2か しゅみは クラシックを 聞くことです



形

- ・しゅみは クラシックを **聞く**ことです。
- ・**こどもの** とき、よく 日本の アニメを 見ました。
- ・**わかい** とき、よく りょこうしました。
- ・**ひまな** とき、りょうりを つくります。

使い方

- ・趣味が何であるかを言います。
- ・どんな時、何かをするか、またはしたかを言います。

1. しゅみは クラシックを 聞くことです。 Mi afición es escuchar la música clásica.

A1(L11 参照)では趣味が何であるかを表す言い方を見ました(例 しゅみは サッカーです。)。名詞の代わりに動詞を使いたい場合は、動詞の辞書形を使い、そのあとに「こと」をつけます。「こと」は動詞を名詞化する役割があります。

- ・しゅみは クラシックを **聞く**ことです。 *Mi afición es escuchar la música clásica.*
- ・しゅみは サッカーを **見る**ことです。 *Mi afición es ver el fútbol.*
- ・しゅみは サッカーを **する**ことです。 *Mi afición es jugar al fútbol.*

① 辞書形

辞書形は動詞が辞書に載っている形のことです。L1 では、動詞には 3 つのグループがあることを見ました。1 グループの動詞の辞書形は接辞「ます」の直前の母音を/u/に変えて作ります。2 グループの動詞は接辞「ます」の代わりに「る」を付けます。3 グループの動詞は不規則動詞で、「きます」と「します」の 2 種類です。

・1 グループ

- つくります → つくる *preparar, fabricar*
- いきます → いく *ir*

・2 グループ

- みます → みる *ver*
- あつめます → あつめる *coleccionar*
- おきます → おきる *levantarse*

・3グループ

きます → くる	venir
もってきます → もってくる	traer
します → する	hacer
べんきょうします → べんきょうする	estudiar

2. **こどもの とき、よく 日本の アニメを 見ました。 Cuando era pequeño, veía a menudo anime.**

わかい とき、よく りょこうしました。 Cuando era joven, viajaba a menudo.

ひまな とき、りょうりを つくります。 Cuando estoy libre, cocino.

「…とき」はスペイン語の cuando 節に相当します。「とき」は名詞で「時」という意味です。ここでは「とき」が名詞や形容詞と使われた場合の用法を見ます。

① **こどもの とき、よく 日本の アニメを 見ました。 Cuando era pequeño, veía a menudo anime.**

「…とき」が名詞と使われる場合は、名詞のあとに助詞「の」がついて、「とき」の前に置かれます。

・**こどもの とき**、よく 日本の アニメを 見ました。 Cuando era pequeño, veía a menudo anime.

・**がくせいの とき**、スペインに 行きました。 Cuando era estudiante, fui a España.

② **わかい とき、よく りょこうしました。 Cuando era joven, viajaba a menudo.**

「…とき」がイ形容詞と使われる場合、形容詞は他の名詞修飾の場合と同様に「とき」の前に来ます。「とき」と主節の間の時制の一致はありません。

・**わかい とき**、よく りょこうしました。 Cuando era joven, viajaba a menudo.

・**うれしい とき**、おどります。 Cuando estoy contento, bailo.

③ **ひまな とき、りょうりを つくります。 Cuando estoy libre, cocino.**

「…とき」がナ形容詞と使われる場合、形容詞は他の名詞修飾の場合と同様に、「な」で終わる形をとり、「とき」の前に来ます。ナ形容詞の場合も「…とき」と主節の間の時制の一致はありません。

・**ひまな とき**、りょうりを つくります。 Cuando estoy libre, cocino.

・**ひまな とき**、えいがに 行きました。 Cuando estaba libre, iba al cine.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. とくいな

「とくいな」はナ形容詞で何かが巧みに出来てそれに対して自信があることを意味します。自分、または他人の技能について使う事が出来ます。

・わたしの **とくいな** りょうりは カレーです。 El plato que se me da bien (mi especialidad) es el curry.

・マリアさんの **とくいな** りょうりは カレーです。 El plato que se le da bien a María (su especialidad) es el curry.

「とくいな」の反対は「にがてな」で、L3 に登場します。同じくナ形容詞で、何かが下手であり、それに対する認識があることを意味します。

・わたしは りょうりが **にがて**です。 A mí, se me da mal la cocina.

・マリアさんは りょうりが **にがて**です。 A María, se le da mal la cocina.

2. いいですね・すごいですね

「いいですね」と「すごいですね」は驚きやうらやましさを表す表現です。「いいですね」はスペイン語で"¡qué bien!", 「すごいですね」は"¡es impresionante!"といった表現にあたります。

・A: ひまな とき、 こうえんを さんぽします。 Cuando estoy libre, paseo por el parque.

B: いいですね。 ¡Qué bien!

・A: えいごと スペインごと ドイツごとが できます。 Sé inglés, español y alemán.

B: それは すごいですね。 ¡Eso es increíble!

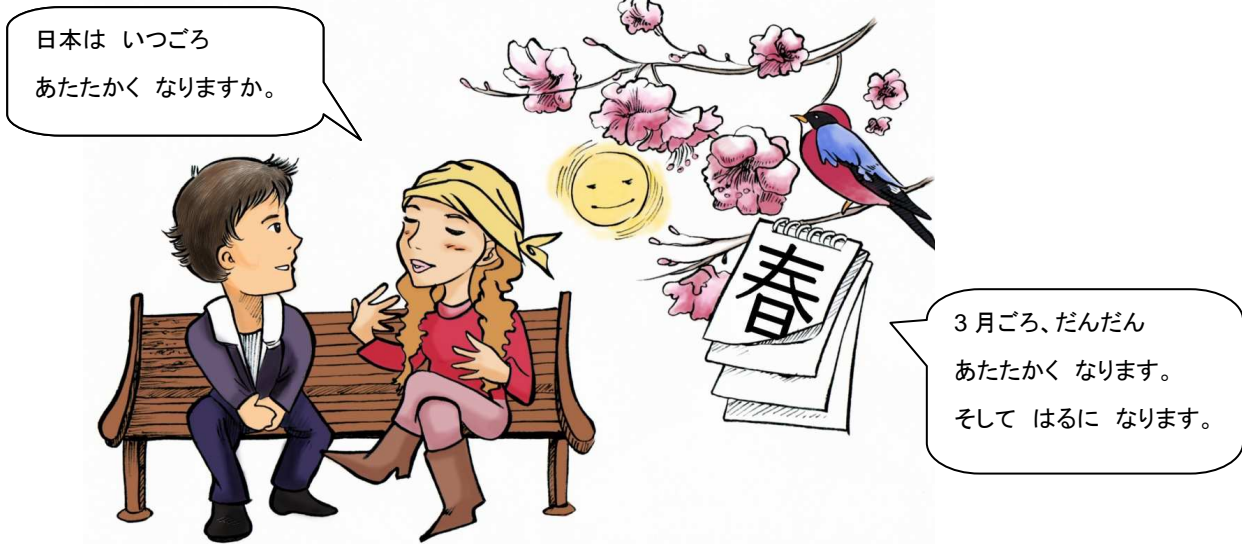
3. 伝統的なボードゲーム

囲碁と将棋は日本の最も伝統的なボードゲームと言えます。海外で「碁」として知られる囲碁は中国が起源で、7世紀頃日本に伝わったと言われています。2人で行われ、19×19の格子が描かれた盤の上に白と黒の石を置いていくゲームです。石は交互に置いていき、より広い領域を自分の石で囲んだ方が勝ちます。

将棋はチェスに似たゲームでこれも2人で行います。9×9のボードを使います。駒は平たく、上に駒の名前が漢字で書かれています。将棋もチェスもインドのチャトランガという古い遊びが起源であるとされています。

囲碁と将棋はともに日本で広く親しまれています。新聞にはこれらの戦略を解説したセクションがあり、プロ・アマチュア向けの試合が各地で催されます。

だい3か 日本は 今、春です



形
<ul style="list-style-type: none">・3 uezuoro, 春に narimasu.・3 uezuoro, dandan atatakaku narimasu.・kouen ga きれいに narimasu.・watashi wa 夏が好きです。・watashi wa あついのは 好きじゃないです。・shuyami ga arimasu から, 夏が ichiban好きです。

使い方
<ul style="list-style-type: none">・事物の状態の変化を表します。・好きな季節を言います。・事柄に対する好き嫌いを言います。・ある季節が好きな理由を言います。

1. 3 uezuoro, **春に** narimasu.

3 uezuoro, **dandan atatakaku** narimasu.

こうえんが **きれいに** narimasu.

事物の状態が変わることを表すには、動詞「なります」を使います。

① 3 uezuoro, **春に** narimasu.

変化の状態が名詞で表される場合、助詞「に」を伴って、「名詞+に narimasu」の形になります。

・7 uezuoro, **夏に** narimasu.

Hacia marzo, llega la primavera.

Hacia julio, llega el verano.

② 3 uezuoro, **dandan atatakaku** narimasu.

変化の状態がイ形容詞で表現される場合には、「い」を取って「～く narimasu」の形になります。

・夏は とても **あつく** narimasu.

Hacia marzo, llega la primavera.

En verano, el tiempo se vuelve muy caluroso.

・9 uezuoro, **すずしく** narimasu.

Hacia septiembre, va haciendo fresco.

③ **こうえんが** **きれいに** narimasu.

変化の状態がナ形容詞で表現される場合には、「な」を取って「～に narimasu」の形になります。

・7 uezuoro 海が **にぎやかに** narimasu.

Hacia julio, en la playa se pone animado.

・9 uezuoro 海が **しずかに** narimasu.

Hacia septiembre, el mar se vuelve calmado.

2. 私は 夏が 好きです。 Me gusta el verano.

日本語で、自分の好みを表すには、ナ形容詞の「好きです」を使います。何が好きかという対象には、「が」を使います。否定形の時は、助詞は「は」になります。否定形は「好きじゃないです」です。(A1 L5, L11 参照) また、いくつかある中で、いちばん好きだと表現したい時は「いちばん」を使います。それほど好きではないと表現したい時は「あまり」を使います。「あまり」は、いつも否定形と一緒に使います。好きな季節はいつか、相手に尋ねる時には、疑問詞「いつ」や「どの」を使って質問します。

- ・夏が いちばん 好きです。 A mi me gusta más el verano.
- ・私は 夏は あまり 好きじゃないです。 A mi no me gusta mucho el verano.
- ・好きな きせつは いつですか。 ¿Cuándo es tu estación favorita?
- ・どの きせつが 好きですか。 ¿Cuál es la estación que te gusta?

3. 私は あついの は 好きじゃないです。 No me gusta el calor.

好きな対象が名詞ではなく、「あつい」「さむい」など、形容詞の場合には、形容詞の後に「の」を付けることによって、その形容詞を名詞化します。また、「好きじゃないです」と似た意味で、「にがてです」と言うこともできます。

- ・私は すずしいのが 好きです。 Me gusta el fresco.
- ・あついの は 好きじゃないです。 No me gusta el calor.
- ・私は しずかなのが 好きです。 Me gusta la tranquilidad.
- ・にぎやかなのは 好きじゃないです。 No me gusta el bullicio.
- ・私は あついの が にがてです。 No soporto el calor.

4. 夏休みが ありますから、夏が いちばん 好きです。 Como hay vacaciones, el verano es lo que más me gusta.

理由を言うには、文末に助詞「から」をつけます。(A1 L13 参照) 「S1 から、S2」の形にすると、S1は S2 で述べていることの理由となります。会話では、「S2. S1 から。」のように順番がよく反対になります。

- ・夏休みが ありますから、夏が いちばん 好きです。 Como hay vacaciones, el verano es lo que más me gusta.
 - ・夏が いちばん 好きです。夏休みが ありますから。 El verano es lo que más me gusta. Porque hay vacaciones.
- 理由をたずねるには、疑問詞「どうして」を使います。
- ・A: どうして 夏が 好きですか。 ¿Por qué te gusta el verano?
 - ・B: 夏休みが ありますから。 Porque hay vacaciones.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本の季節

日本には、春夏秋冬の四つの季節があります。日本列島は南北に細長く、北は亜寒帯から南は亜熱帯まで広い範囲にわたっていますが、大部分は温帯に属し、海洋性の温暖な気候で四季の区別がはっきりしています。

春: 3月末から4月にかけて桜が咲きます。家族や友達、会社の同僚とお花見をします。日本では新学期が4月に始まるので、入学式や入社式のシーズンでもあります。5月になると、だんだん気温が上がり、観光地や行楽地はどこも人でにぎわいます。6月には田植えが行われます。田植えの終わった水田風景は日本の風物詩の一つです。5月の平均気温: 18.9°C(東京)、19.7°C(大阪)、12.4°C(札幌)、24.0°C(那覇)

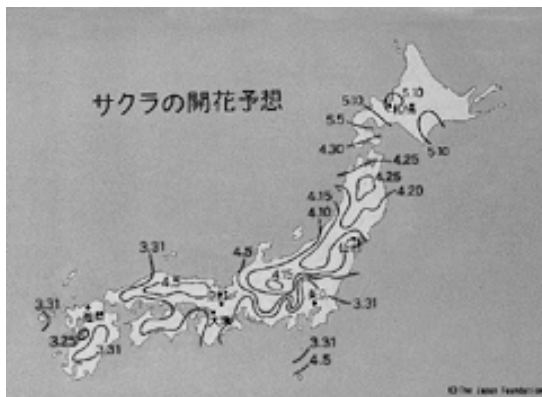
夏:6月中旬から7月中旬にかけての約1か月は梅雨と呼ばれる雨季です。この時期はとてもし暑く、カビや食中毒に注意が必要です。梅雨が明けると本格的な夏が来ます。強い日差しが照りつけ、気温がぐんぐん上がります。本州では7月1日が海開きです。富士山の山開きも7月1日です。8月は一番暑い月で、湿度も高いです。盆踊りや花火大会が各地で開かれ、浴衣姿の人々にぎわいます。日本人にとって、蝉の声は真夏を象徴するものです。8月の平均気温:27.4℃(東京)、28.8℃(大阪)、22.3℃(札幌)、28.7℃(那覇)

秋:9月になって少しずつ暑さが和らぐと秋になります。田んぼは黄金色に染まり稲刈りの時期を迎えます。10月になるとスポーツや文化イベントが数多く開催されます。蝉に代わって秋の虫たちが鳴き始め、山々が色づき始めます。果物もおいしくなり、ぶどう狩りやりんご狩り、栗ひろいが楽しめます。10月の平均気温:18.5℃(東京)、19.0℃(大阪)、11.8℃(札幌)、25.2℃(那覇)

冬:12月になると、だんだん寒くなり冬が来ます。こたつを出したり、ヒーターをつけて家の中を暖かくします。冬のごちそうは、おでんや鍋物などの鍋料理です。みんなで鍋を囲んでアツアツの料理を食べると心も体も温まります。12月31日は大みそかです。除夜の鐘の音をききながら、行く年を思い来る年に思いをはせます。冬にはスキー場がにぎわいます。若い人にはスキーよりもスノーボードが人気があります。1月の平均気温:6.1℃(東京)、6.0℃(大阪)、-3.6℃(札幌)、17.0℃(那覇)

2. 桜前線

日本の中で桜の開花予想日が同じ地点を結んだ線で、天気図の前線のように移動していく様子に例えて、こう呼ばれています。桜前線は、3月下旬(沖縄)から、5月中旬(北海道)まで、日本列島を北上しながら進みます。お花見の計画には、桜前線の情報が欠かせません。



3. すいかわり

目隠しをした人が周囲の声だけを頼りにして、すいかを割るゲームです。夏に海辺やキャンプで行われます。用意するものは、熟れたすいか、バッドや角材、目隠し用のタオルです。周りの人は「前」「もっと右」などと言って、すいかを割る人を導きます。うそを教える人もいるので、信用できる人の声を聞き分けなければなりません。

4. お月見

中国起源の行事で、日本では、9月の満月の夜(旧暦の8月15日)に行われます。9月は、1年のうちで一番空が澄み、月が美しく見えます。お月見は、平安時代から貴族の間で始まり、江戸時代には収穫祭として一般の人びとにも広まりました。お月見には、お団子や収穫した里芋、ススキなどを供えて、収穫を祝い、満月に豊作を祈願します。

5. 除夜の鐘

12月31日から1月1日に日付けが変わる深夜0時をはさんでつくお寺の鐘のことで、108回、鐘をつきます。仏教では、人には108の煩惱があると考えられています。除夜の鐘について煩惱を祓うのです。静寂の中に響きわたる鐘の音を聞きながら、その年にあったことを静かに思い浮かべ、新しい年がよい年であるように祈るのが、日本人の新年の祝い方です。

6. 「あつい」「さむい」と「あたたかい」「すずしい」

同じ天気や気温でも、人によって感じ方はさまざまです。「あつい」「さむい」は、不快な気持ちが入っているのに対し、「あたたかい」「すずしい」は、気持ちがいいというニュアンスが含まれます。

あつい 不快なニュアンス (うわ～、あつい!) ⇔ あたたかい 心地よいニュアンス (あつたか～い!)

さむい 不快なニュアンス (うわ～、さむい!) ⇔ すずしい 心地よいニュアンス (すずし～い!)

だい4か いい 天気ですね



形
・きのうは すごい 雨でしたね。
・きのうは さむかったです。
・今日は いい天気に なりましたね。
・今、雪が ふっています。

使い方
・昨日の天気を言います。
・昨日の天気がどうだったか言います。
・天気がどう変わったか言います。
・今、どんな天気か言います。

1. きんうは すごい雨 でしたね。 Ayer llovió a mares, ¿verdad?

過去の出来事や事象について話す時、過去形を使います。きのうの天気を表すには、名詞「雨」「晴れ」「くもり」の後に、「です」の過去形「でした」を続けます。否定形は「じゃなかったです」になります。

- ・きのうは すごい 雨 でしたね。 Ayer llovió a mares, ¿verdad?
- ・日ようびは 晴れ でした。 El domingo hizo buen tiempo.
- ・せんしゅうの 水ようびは くもり でした。 El miércoles pasado estaba nublado.
- ・きのうは 雨 じゃなかったです。 Ayer no llovió.

2. きんうは さむかったです。 Ayer hizo frio.

過去の気温について、「さむい」「あつい」などの形容詞で表したい時、形容詞の過去形を使います。イ形容詞の過去形は「～かったです」、否定形は「～なかったです」です。(A1 L17 参照)

- ・きょねんの 夏、東京は あつ かったです。 El verano del año pasado hizo calor en Tokio.
- ・きのうは、さむ かったですね。 Ayer hizo frio, ¿verdad?
- ・雨と 風が つよ かったですね。 La lluvia y el viento fueron muy fuertes.
- ・せんしゅう、マドリードは あつ くな かったです。 La semana pasada no hizo calor en Madrid.

ナ形容詞の過去形は「～でした」否定形は「～じゃなかったです」です。(A1 L17 参照)

- ・きのうの たいふうは たいへん でしたね。 El tifón de ayer fue tremendo, ¿verdad?
- ・せんしゅう うちの いぬは げんき じゃなかったです。 La semana pasada mi perro no se encontraba bien.

3. 今日は いい天気になりましたね。 Hoy ya hace buen tiempo, ¿verdad?

第 3 課では、自分の国の季節の変化一般について言う場合に、現在形「なります」を使って表現することを習いましたが、現在の天気が過去の天気から変化して別の状態になったことを表すには、「なります」の過去形「なりました」を使います。変化の状態が名詞で表される場合、助詞「に」を伴って、「名詞+に なります」の形になります。(A2 L3 参照)

・きのうは 雨でした。でも、今日は いい天気になりました。 Ayer llovió. Pero hoy ya hace bueno.

・あさ、くもりでした。ひるごろ、雪になりました。 Esta mañana estaba nublado. Hacia medio día, se puso a nevar.

4. 今、雪が ふっています。 Ahora está nevando.

今、目の前に見えている状況や動作、物事の状態を表すには、動詞のて形に「います」が付いた「～ています」を使います。動詞によって、①進行中の状況や動作を表す場合と、②状況や動作の結果が存続していることを表す場合があります。(A2 L1 参照)

①進行中の状況や動作を表す

・今、雪が ふっています。 Ahora está nevando.

・風も ふいています。 Y también está soplando el viento.

動作主が人の場合には、その人の現在進行中の動作を表します。

・今、子どもが 雪だるまを つくっています。 Ahora el niño está haciendo un muñeco de nieve.

②状況や動作の結果が存続していることを表す

次の例文では、「空が くもる」「雪が つもる」という状況が起こり、その結果が今も存続していることを表します。

・大阪は あさから くもっていますよ。 En Osaka, está nublado desde esta mañana.

・雪が 1メートル つもっています。 La nieve ha alcanzado dos metros de espesor.

また、次の例文では「花が さきます(開く)」「星が 出ます(空に 現れる)」という動作の結果、「花が さいています(開いている)」「ほしが 出ています(空に 現れている)」という状態になっていることを表します。

・こうえんに きれいな 花が たくさん さいています。 En el parque han florecido muchas flores hermosas.

・今日は ほしが たくさん 出ていますよ。 Hoy han salido un montón de estrellas.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本人と天気

日本人は天候の変化にとっても敏感で、道で人に会うと「寒いですね」とか「ずいぶんあたたかくなりましたね」などと挨拶をします。これは、日本人が稲作農耕民族で、日々の生活が天候の影響下にあったことに関係しています。また夏を中心に雨が多く、春雨、霧雨、夕立、など雨の降り方やいつ降るかによって、たくさんの表現があります。風の吹き方も「びゅうびゅう」「そよそよ」などのように擬音語で使い分けて、その状態を詳しく伝えます。

2. 夏を涼しく過ごす工夫

昔から日本人は、肌で感じる感覚だけでなく、目や耳で感じる感覚も大事にし、生活に取り入れてきました。特に、暑い夏に涼しさを演出する工夫は、たくさんあります。

①風鈴：金属やガラスでできた小さな釣鐘型の鈴で、中に風を受けるための短冊をつけたもの。夏に家の軒先につるして、澄んだ鈴の音を楽しみます。風鈴の音は秋に鳴く虫の声に似ていると言われていて、日本人にとっては、涼感を感じるものの一つです。

②ながしそうめん

そうめんは、小麦粉を原料とした日本の麺の一つで、主に夏に冷やして食べます。ながしそうめんは、竹製の樋にそうめんを流し、箸で捕まえてめんつゆに付けて食べます。流れる水や冷たいそうめんを見ると、清涼感を感じます。

③金魚ばち

透き通ったガラスの質感や水の中を泳ぐ金魚も、清涼感を演出するものの一つです。

④へちまのグリーンカーテン

最近では家や学校、オフィスの壁面にへちまなどのつる性の植物を這わせて、遮光と断熱をする「緑のカーテン」がよく見られます。実際に温度の上昇を抑える効果があるだけでなく、部屋の中から緑のカーテンを見ると、涼感を感じます。

⑤お化け屋敷

心理的に「涼しく」なるために、お化け屋敷に行ったり、ぞっとするような怪談を聞いたりします。

だい5か この こうえんは 広くて、きれいです

この店は安くて、べんりですよ。



いいですね。行ってみたいです。

形
・この店は 安くて 、べんりです。
・このあたりは にぎやかで 、おもしろいです。
・このあたりは 新しい町で 、店が たくさん あります。
・このゆうえんちは たのしいけど 、とおいです。
・この店は おしゃれだけど 、ちょっと高いです。
・ここは ゆうえんちだけど 、おとなも多いです。
・このあたりに ゆうえんちや こうえんが あります。
・このこうえんは しずかですよ 。

使い方
・町や場所について同じ傾向の二つの言葉を使って説明します。
・町や場所について対立する二つの言葉を使って説明します。
・たくさんある中からいくつか例を取り出して言います。
・聞き手が知らない情報を提供します。

1. この店は安くて、べんりです。 Esta tienda es barata y conveniente.
 このあたりはにぎやかで、おもしろいです。 Por aquí es concurrido e interesante.
 このあたりは新しい町で、店がたくさんあります。 Por aquí es un barrio nuevo y hay muchas tiendas.

『まるごとA1』では2つの文をつなげる接続詞を勉強しました(A1 L18 参照)。ある町や場所について説明するときに、同じ傾向の2つ以上の文(肯定的なもの同士、否定的なもの同士)をつなげるには「そして」を使いますが、接続詞を使わずに1つの文で言うこともできます。「安いです」「にぎやかです」「町です」などのような「～です」の形は文の最後に使う形なので、文の途中ではほかの形を使います。

- ・この店は **安くて**、べんりです。 Esta tienda es barata y conveniente.
- ・このあたりは **にぎやかで**、おもしろいです。 Por aquí es concurrido e interesante.
- ・このあたりは **新しい町で**、店が **たくさん** あります。 Por aquí es un barrio nuevo y hay muchas tiendas.
- ・このみせは **とおくて**、ふべんです。 Esta tienda está lejos y es inconveniente.

前の言葉が後の言葉の理由や判断の根拠と考えられる場合と、そのような関係がなく並立的な言葉を並べた場合があります。前者の場合は語順を変えることはできませんが、後者では入れ替え可能です。

①イ形容詞
 1つ目の言葉がイ形容詞の場合は、「い」を取って「くて」を付け加えます。

やす**い** + **くて** → やす**くて** barato ひろ**い** + **くて** → ひろ**くて** amplio

おおきい +くて → おおきくて grande

おおい +くて → おおくて mucho

②ナ形容詞

1つ目の言葉がナ形容詞の場合は、「な」を取って「で」を付け加えます。

にぎやかな +で → にぎやかで concurrendo

おしゃれな +で → おしゃれで elegante

しずかな +で → しずかで tranquilo

きれいな +で →きれいで hermoso

③名詞

1つ目の言葉が名詞の場合は、「で」を付け加えます。

店 +で → 店で tienda

こうえん +で → こうえんで parque

町 +で → 町で ciudad, barrio

2. この ゆうえんちは たのしいけど、とおいです。 Este parque de atracciones es divertido pero está lejos.

この 店は おしゃれだけど、ちょっと 高いです。 Esta tienda es elegante pero un poco cara.

ここは ゆうえんちだけど、おとなも 多いです。 Este es un parque de atracciones pero también hay muchos adultos.

ある町や場所について説明するときに、対立する2つ以上の文をつなげるには接続詞「でも」を使いますが(A1 L18 参照)、接続詞を使わずに1つの文で言うこともできます。2つの言葉のうち、後者の方が話者が主に言いたい内容です。「たのしいです」「おしゃれです」「ゆうえんちです」などのような「～です」の形は文の最後に使う形なので、文の途中ではほかの形を使います。

・この ゆうえんちは たのしいけど、とおいです。 Este parque de atracciones es divertido pero está lejos.

・この 店は おしゃれだけど、ちょっと 高いです。 Esta tienda es elegante pero un poco cara.

・ここは ゆうえんちだけど、おとなも 多いです。 Esto es un parque de atracciones pero también hay muchos adultos.

・この レストランは たかいけど、おいしいです。 Este restaurante es caro pero la comida es buena.

①イ形容詞

1つ目の言葉がイ形容詞の場合は、「けど」を付け加えます。

おおきい +けど → おおきいけど grande

たのしい +けど → たのしいけど divertido

ちかい +けど → ちかいけど cerca

②ナ形容詞

1つ目の言葉がナ形容詞の場合は、「な」を取って「だ」と「けど」を付け加えます。

しずかな +だ+けど → しずかだけど tranquilo

おしゃれな +だ+けど → おしゃれだけど elegante

にぎやかな +だ+けど → にぎやかだけど concurrendo

きれいな +だ+けど →きれいだけど hermoso

③名詞

1つ目の言葉が名詞の場合は、「だ」と「けど」を付け加えます。

こうえん +だ+けど → こうえんだけど parque

ゆうえんち +だ+けど → ゆうえんちだけど parque de atracciones

3. この あたりに ゆうえんちや こうえんが あります。 Por aquí hay un parque de atracciones, un parque y entre otras cosas.

ある場所にたくさんある物の中からいくつかを選んで例として示すとき、各名詞を助詞「や」でつなげます。助詞「と」を使った文ではその場所にあるのは文中に挙げた物だけですが(A1 L4, L5 参照)、助詞「や」を使った文では例として挙げたほかにも物があることを示します。ですから助詞「と」と助詞「や」は一緒に使いません。例として取りあげる名詞の数は2つか3つにします。最後の名詞の後に「など」を添えることもあります。

- ・この あたりに ゆうえんちや こうえんが あります。 Por aquí hay un parque de atracciones, un parque y entre otras cosas.
- ・わたしの まちに おてらや びじゅつかんや はくぶつかんが あります。 En mi ciudad hay un templo, un museo de arte, un museo y entre otras cosas.
- ・この あたりに デパートや いざかやなどが あります。 Por aquí hay unos grandes almacenes, unos bares y etc.

4. この こうえんは しずかですよ。 Este parque es tranquilo.

聞き手が知らないと思われる情報を共有しようとするとき、文末に助詞「よ」をつけます。自分の町にはじめて来た人に町の紹介をするとき、とっておきの場所をすすめるときなどに使ってみましょう。(A1 L6、L13 参照)

- ・この こうえんは しずかで きもちがいいですよ。 Este parque es tranquilo y agradable.
- ・A: としょかんは ここから どのぐらいですか。 ¿Cuánto tiempo se tarda desde aquí hasta la biblioteca?
- B: バスで 10 分 ぐらいですよ。 Son unos 10 minutos en autobús.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. この店はわかい人に人気があります。 Esta tienda es muy popular entre los jóvenes.

「人気があります」は多くの人に好まれているという意味です。たとえば安くて美味しい料理を出すレストランは人気があるでしょう。

- ・この レストランは 人気があります。 Este restaurante es popular.

一方、「ゆうめいです」は多くの人に知られているという意味です。たとえばあるレストランはガイドブックや TV 番組で紹介されて有名です。有名なレストランはいつも人気があるわけではありません。

- ・この レストランは ゆうめいです。 Este restaurante es famoso.

「人気があります」という表現は、店、町、スポーツ選手、歌手、映画、ファッション、商品など、いろいろなものに使うことができます。

- ・スペインの サッカーの この せんしゅは 日本で 人気があります。 Este jugador de fútbol español es muy popular en Japón.
- ・この えいがは こどもにも おとなにも 人気があります。 Esta película es popular tanto entre niños y como entre adultos.
- ・この くつは おしゃれで、人気があります。 Estos zapatos son elegantes y muy solicitados (tienen una gran demanda).

2. 地図を読む

地図に使われる記号には、飛行機のシンボルマークで空港を表すように誰が見ても一目ですぐそれとわかるものもありますが、中には各国独自に決められていて知識として知らなければ何を意味するのかわからないものもあります。地図には必ず地図記号を使うように決められているわけではありませんが、日本の地図でよく使われるものには下に示したようなものがあります。市役所や郵便局など建物の種類をあらわす記号が多いようです。鉄道の JR と私鉄が区別されているのも特徴です。外国人旅行者のためのジャパンレイルパスが使えるのは JR だけです。



市役所



交番



郵便局



小中学校



温泉



神社



仏教寺院（お寺）



J R の線路（中央の長方形は駅）



私鉄の線路（中央の長方形は駅）

だい6か まっすぐ 行って ください

すみません。
たいしかんに
行きたいんですが・・・。



たいしかんですか。
まっすぐ 行って、
しんごうを 右に
まがって ください。

形

- ・まっすぐ **行って ください**。
- ・まっすぐ **行って**、しんごうを 右に **まがって ください**。
- ・あの **大きくて 白い** ビルです。
- ・**日本てきで おもしろい たてもの**です。
- ・**左じゃなくて**、右です。

使い方

- ・近くの場所への行き方を指示します。
- ・近くの場所への行き方を道順の順番に指示します。
- ・遠くに見える建物の特徴を言います。
- ・相手が聞き間違えたことを直します。

1. まっすぐ 行って ください。 Vaya recto.

道を尋ねられたら「～て ください」という指示をするときの文を使って、その場所への行き方を説明します(A1 L2 参照)。動詞て形に(L1 参照)「ください」を続けます。

・まっすぐ **行って ください**。

Vaya recto.

・しんごうを 右に **まがって ください**。

Gire a la derecha en el semáforo.

・あの はしを **わたって ください**。

Cruce aquel puente.

・5分ぐらい **あるいて ください**。

Camine unos 5 minutos.

2. まっすぐ 行って、しんごうを 右に まがって ください。 Vaya recto y gire a la derecha en el semáforo.

いくつかの動作を続けて述べるときには、前の動作の動詞をて形にすることで1つの文にまとめて言うことができます。

・えきまで バスで **行って**、でんしゃに のります。

Voy en autobús hasta la estación y tomo un tren.

ある場所への行き方を説明するときに道順に従っていくつかのステップがある場合も同様に、前の動詞をて形に変えることで1つの文で言うことができます。

・まっすぐ**行って**、しんごうを 右に **まがって ください**。

Vaya recto y gire a la derecha en el semáforo.

・あの はしを **わたって**、5分ぐらい **あるいて ください**。

Cruce aquel puente y camine unos 5 minutos.

3. あの 大きくて 白い ビルです。Es aquel edificio grande y blanco.

日本てきで おもしろい たてものです。Es un edificio interesante de estilo japonés.

道を教えるときに、目印になる建物などの特徴を言って説明します。詳しく説明するために2つ以上の形容詞を重ねて名詞を修飾することができます。「大きい」のような、イ形容詞の「～い」の形と、「日本てきな」のような、ナ形容詞の「～な」の形は、すぐ後にくる名詞を修飾するときに使う形なので、形容詞を2つ使うときには1つめの形容詞は形を変えなければなりません。1つめの形容詞がイ形容詞の場合は「い」を取って「くて」を付け加えます。ナ形容詞の場合は「な」を取って「で」を付け加えます。(L5 参照)

- ・あの **大きくて** 白い ビルです。 Es aquel edificio grande y blanco.
- ・あの **あおくて** まるい たてものは なんですか。 ¿Qué es aquel edificio azul y redondo?
- ・あそこに **白くて** ながい はしが 見えますね。 Allí se ve un puente blanco y largo, ¿no?
- ・**日本てきで** おもしろい たてものです。 Es un edificio interesante de estilo japonés.

4. 左じゃなくて、右です。No es a la izquierda, sino a la derecha.

相手が聞き間違えたことを訂正するときに使います。間違った部分の後に否定を表わす「～じゃなくて」を続け、その後に訂正した正しい内容を言います。「～じゃなくて」は否定を表わす「～じゃないです」を文中で使うときの形です。

- ・A: 2つめの かどを 左です。 Girar a la izquierda en el segundo semáforo, ¿verdad?
- ・B: いいえ、左**じゃなくて**、右ですよ。 No, no es a la izquierda, sino a la derecha.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 1つめ、2つめ

「1つ、2つ、3つ…」は、ものがいくつあるか数えるときに使うことばです。

- ・この通りに信号が **5つ**あります。 Hay cinco semáforos en esta calle.

「1つめ、2つめ、3つめ…」は、順番に並んでいるうちの何番目にあたるかを言うときに使う言い方です。このように「～め」は、助数詞といっしょに使って順番を表します。人について話すときは「1人目、2人目、3人目…」、車について話すなら「1台目、2台目、3台目…」です。

- ・**3つ目**の信号を右に曲がります。 Giramos a la derecha en el tercer semáforo.
- ・この写真の右から **3人目**が父です。 En esta foto, el tercero por la derecha es mi padre.
- ・**2台目**のバスは博物館へ行きます。 El segundo autobús va al museo.

2. 交通信号

信号の色は世界共通で「緑（進んでもよい）」「黄色（止まれ。ただし安全に止まれないときはそのまま進むことができる）」「赤（進んではいけない）」の3色です。その名称は国によって多少の違いがあり、黄色の信号を「オレンジ」や「琥珀色」と呼ぶ国もあるようです。日本では「緑」の信号を「青信号」と呼ぶのが一般的です。古い日本語では赤、白、黒、青の四色が代表的な色で、緑は青に含まれていたそうです。それで現在でも緑の植物が元氣よくたくさん茂っている様子を「青々と」茂ると表現したり、緑色のリンゴを青リンゴと言ったりします。人間的に未熟な人のことを果物にたとえて「まだ青い」という表現もあります。

視覚に障害のある歩行者のためにメロディや鳥の声の擬音などを出す装置がついた交通信号もあります。皆がよく知っている「通りゃんせ」などの童謡が使われています。

ほとんどの日本人は赤信号のときは車が全く来ていなくても道を渡らずに信号が青になるのを待っています。子どもの頃から家庭や学校で学んだ交通ルールが習慣として身に付いているのです。新潟県の粟島という島は交通量がとても少なく信号機は必要がないほどでしたが、子ども達への教育目的のために学校の前にだけ信号が設置されているそうです。

3. 右側？左側？

世界では車は右側通行の国が多数派ですが、イギリス、インド、オーストラリア、日本などでは車は左側の車線を走行します。日本で車を運転する機会があったら、特に右折するときには対向車や後続のバイク等に気をつけてください。

駅やデパートなど公共施設にあるエスカレーターでは、左右どちらか片側に並んで立ち、急いでいる人に反対側を空けておくのが習慣になっています。日本では土地によって左右のどちら側に立つか違いがあります。東京や京都では左側に、大阪では右側に立つようです。

4. 漢数字？アラビア数字？

数字を書くときに漢字で書くかアラビア数字で書くか、規則はありません。習慣的に縦書きのときは漢字、横書きのときはアラビア数字がよく使われています。桁の大きい数字を書くときに縦書きでは漢字のほうが、横書きではアラビア数字のほうがおさまりがよくて見やすいからでしょう。

公的な文書や不動産売買の契約書の金額などでは漢数字の「一、二、三、十」の代りに「壹、貳、参、拾」という字を使います。これは間違えたり、線を書き足して偽造されたりするのを防ぐためです。

5. いろいろな街並み

神田古本屋街:マドリードには王立植物園の脇に Cuesta de Moyano という古本屋が並ぶ通りがあります。東京の神田神保町は約 200 軒の書店が並ぶ世界一の本の街です。新刊書の書店もありますが、ほとんどは古書店です。文学や歴史、美術、音楽や映画など、それぞれの本屋が専門の分野の本を扱っています。新しい知識を追い求める自然科学関係は少なく、ほとんどが人文科学関係です。洋書の専門店もあります。絶版や品切れになっていて手に入らない本も神田で見つけることができるかもしれませんね。

アメ横:東京のターミナル駅の上野から歩いていける距離にある商店街です。400メートルほどの道に、食料品店、衣料品店、雑貨店など 400 軒以上の店がひしめいています。もともとは第二次世界大戦の後の混乱期の闇市から始まって、お菓子の飴を売る店がたくさんあったことから「アメ屋横丁」と呼ばれるようになりました。一般的に日本の店は値段の交渉には応じませんが、ここでは生鮮食料品を中心に値引き交渉が行われます。安く買い物ができるので遠くから来るお客さんがたくさんいます。特に年末にはお正月用の食品を買いに来る人でにぎわいます。その様子は TV のニュース番組などで放送されて年末の風物詩となっています。年間を通じて観光やタウン情報の雑誌などにもよく登場しています。

川越:川越は江戸時代初期の 17 世紀の街並みを残しています。19 世紀末の大火事で多くの建物が焼けてしまいましたが、その後に建てなおされた商家建築がたくさんあります。町全体で伝統的な建物を残そうという取り組みをしています。東京から近くて行きやすいので、最近では外国人観光客にも人気があるそうです。

だい7か 10時でも いいですか



すみません。
すごい雪 30分ぐらい
おくれます。

形
<ul style="list-style-type: none"> ・10時でも いいですか。 ・じゅうたいで、おくれます。 ・道に まよって、おくれます。

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・提案した時間が相手にとって都合がいいか聞きます。 ・理由を言って遅れることを知らせます

1. 10時でも いいですか。 ¿Te viene bien a las diez?

相手にとってある日時が都合がいいかどうか聞くと、「日時 + でも いいですか」を使います。相手が提案した日時が自分に取って都合が悪い時、他の日時ではどうかと聞く時によく使われます。

- ・A: 金요일の 食事、8時は どうですか。 ¿Qué te parece comer el viernes a las ocho?
- B: すみません。8時は ちょっと…。 Lo siento, es que a las ocho no me viene bien.
- 8時半**でも** いいですか。 ¿Podría ser a las ocho y media?

また、相手の案に対して、別のものではどうかとたずねる時にも「自分の案(名詞) + でも いいですか」を使います。

- ・A: あしたの 食事、レストラン「みかど」は どうですか。 ¿Qué te parece comer mañana en el restaurante Mikado?
- B: すみません。「みかど」は ちょっと…。 Lo siento, es que el Mikado...
- 「えどずし」**でも** いいですか。 ¿podría ser en el Edozushi?

他に、相手にあることをしてもいいかどうか確認するときにも「(名詞) + でも いいですか」を使います。

- ・A: レストラン「みかど」は ジーンズ**でも** いいですか。 ¿Se puede ir al restaurante Mikado en vaqueros?
- B: ええ、だいじょうぶですよ。 Sí, no hay problema.

2. じゅうたいで、おくれます。 Llego tarde por un atasco.

道に まよって、おくれます。 Llego tarde porque me he perdido.

①名詞(句)+で、おくれます。

どうして遅れるのか(遅れたのか)、原因を添えて言いたいときには原因(名詞)のあとに助詞「で」をつけます。

- ・すごい 雪**で**、おくれます。 Llegaré tarde por la gran nevada.

・バスの じこで、30 分ぐらい おくれました。

Llegué cerca de 30 minutos tarde por un accidente del autobús.

②動詞て形+で、おくれます。

また、遅れる(遅れた)原因が動詞の場合は、動詞のて形(A2-1 L1参照)を使って、遅れる(遅れた)原因を添えて述べることができます。文のはじめ、(上の例文では“道に まよって”)が理由・原因を表し、次の“おくれます”がその理由や原因にともなって起こることを表します。

・時間を まちがえて、1 時間 おくれます。 Me equivoqué en la hora y llegaré una hora más tarde.

・電車が 止まって、おくれました。 El tren se paró y llegué tarde.

遅れた理由をそえて丁寧に謝罪をしたいときには、「すみません。」と一緒に使います。謝罪を受け入れる時には、「だいじょうぶですよ。」や「それは たいへんでしたね。」と言います。

・A: すみません。じゅうたいで、おくれました。

Lo siento. He llegado tarde como había atasco.

B: それは たいへんでしたね。

¡Qué faena!

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本人の時間感覚

日本人は本当に時間に正確です。どのくらい正確かという例えば日本の高速鉄道、新幹線は秒単位のダイヤで運行されているほどです。新幹線の運転手用のダイヤグラムは15秒刻みで描かれているといえますから、驚きですね。さらに日本では電車が5分以上遅れると遅延証明書という小さな紙が発行され、駅で配られます。それを会社に提出すれば遅刻が不可抗力で起こったことが証明されるわけです。

日本人は相手を待たせる事を嫌います。そのため待ち合わせの時間にはとても気を使っています。たった3分遅れるだけでも「3分ぐらい遅れます」と律儀にメールをするほどで、この習慣はしばしばスペイン人を驚かせます。日本人同士で待ち合わせをすると、待ち合わせの5分前にはみんな集まっているというのはよくあることです。しかし、もし待ち合わせをした相手が時間通りに来なかったらどうなるでしょうか。たいていの日本人は、相手が約束の時間になっても現れないとソワソワだし、5分以上連絡がないと不安になって間違いなく電話かメールで連絡を取ろうとします。もし日本人と待ち合わせて時間におくれてしまったら、「遅れてすみません」と一言謝ったほうが無難でしょう。

たいてい日本人は何日も前に(時には1ヶ月以上前に!)食事に行ったり遊びに行ったりする約束をするので、スペイン人のようにその日に約束をして待ち合わせるということはあまりしないようです。(A1 L12 参照)

2. 渋谷の待ち合わせスポット「ハチ公前」

忠犬ハチ公は亡くなった主人を10年も待ち続けたという美談で、日本だけでなく世界中に知られています。1924年、東京の渋谷に住んでいた上野英三郎という大学教授の家に8匹目の犬として引き取られたことから、ハチ公という名前が付けられました。上野教授はハチのことをとてもかわいがっていて、出かける時にはいつも渋谷駅までハチ公を連れて出かけていたそうです。しかし、翌年上野教授は大学で講義中に亡くなってしまいました。上野教授が帰らぬ人となってしまった後もハチは毎日渋谷駅の前で待ち続けたといえます。上野教授を待ち続けて7年目、新聞記事でハチが紹介されてハチは一躍有名な犬として知られるようになり、銅像も作られました。ハチの銅像は今でも上野教授を待ち続けた渋谷駅にあって、人々の待ち合わせ場所として渋谷駅のシンボルの一つになっています。

3. 東京駅の待ち合わせスポット「銀の鈴」

東京駅の待ち合わせスポットとして一番良く知られている「銀の鈴」。この、「銀の鈴」一体どうやってこの場所にできたのかご存知ですか？これは東京駅のある助役の「東京駅に目印をつくらう」というアイデアから生まれました。なんと、初代「銀の鈴」はボール紙と銀紙で作られていたそうです。現在のは金工家・宮田亮平氏によって製作された4代目の「銀の鈴」で、毎日たくさんの人の目印として東京駅で活躍しています。

だい8か もう やけいを見に行きましたか



形
・もう びじゅつかんに 行きましたか。
・いいえ、まだです。
・買い物に 行きます。
・桜を見に 行きます。
・朝ごはんの まえに、さんぽを します。
・朝ごはんの あとで、仕事を します。
・桜を見に 行きませんか。
・行きましょう。

使い方
・あるできごとや行動がもう完了したかを聞きます。
・あるできごとや行動がまだ完了していないと答えます。
・何をしに行くのか、目的を言います。
・ある行動が、あるできごとの前に起こることを表します。
・ある行動が、あるできごとの後に起こることを表します。
・一緒に何かをしようと誘います。
・誘いを受けます。

1. もう びじゅつかんに 行きましたか。 ¿Has ido ya al museo de bellas artes?
 いいえ、まだです。 No, todavía no.

「もう」は動詞の過去形「～ました」と一緒に使って、あるできごとや行動がもう完了した事を表す時に使う表現です。「まだ」は「もう」の反対を意味する言葉で、まだあるできごとや行動が完了していないことを表します。

・もう さくらを見に 行きました。 Ya fui a ver los cerezos.

「もう…ましたか。」のようにできごとや行動が完了しているかどうか聞かれて、「はい」と肯定的に答える場合は「はい、もう～ました」を使って答えます。

・A: もう さくらを見に 行きましたか。 ¿Has ido ya a ver los cerezos?

B: はい、もう 見に 行きました。 Sí, ya he ido a verlos.

「いいえ」と否定的に答える場合は「いいえ、まだです。」と言います。

・A: もう さくらを見に 行きましたか。 ¿Has ido ya a ver los cerezos?

B: いいえ、まだです。 No, todavía no.

2. 買い物に 行きます。 Voy de compras.

桜を見に行きます。 Voy a ver los cerezos.

「名詞＋に 行きます／来ます／帰ります」は名詞部分がある場所に向かう目的を示します。名詞部分は「～(を)します」と動詞になれるものがほとんどです。(散歩(を)します、勉強(を)します、等) そして、その行動をするために向かう場所は助詞「に」を使って表されます。

・きょうとに りょこうに 行きます。 Voy de viaje a Kioto.

その他、動詞を使って行く目的を示す事もできます。その場合は、動詞のます形から「ます」を取って、「～に 行きます／来ます／帰ります」を加えます。(A1 L12 参照)

・レストランに 昼ごはんを 食べますに 行きます。 Voy a un restaurante para comer.

〈注意〉

この文の主たる動詞は「行きます／来ます／帰ります」なので、場所を表す助詞は動作動詞の場所を表す「で」ではなく(A1 L6 参照)、移動の目的地を表す「に」を使います。(A1 L10 参照)

○ 山に やけいを見に 行きます。 Voy a una montaña para ver las vistas nocturnas.

× 山で やけいを見に 行きます。

3. 朝ごはんの まえに、さんぽを します。 Antes del desayuno doy un paseo.

「名詞＋のまえに」を使うと、行動があることがらやイベントの前に行われることが表現できます。

・食事の まえに、えいがを 見ます。 Antes de comer, veo una película.

・コンサートの まえに、買いものを します。 Antes de Navidad hago compras.

4. 朝ごはんの あとで、仕事を します。 Después del desayuno trabajo.

逆に「名詞＋のあとで」は、行動があることがらやイベントの後に行われることを表します。

・食事の あとで、おみやげを 買います。 Después de comer, compro un souvenir.

・コンサートの あとで、ラーメンを 食べるに 行きます。 Después del concierto voy a comer Ramen.

5. 桜を見に行きませんか。 ¿Por qué no vamos a ver los cerezos?

「～ませんか」は相手を何かに誘う時に使われる表現です。(A1 L12 参照)

・すいじょうバスに のりませんか? ¿Por qué no subimos al ferry?

また、「～に いきませんか」は何かするためにある場所に相手を誘う表現です。

・こんばん レストランに いっしょに 食事に行きませんか。 ¿Por qué no vamos a un restaurante para cenar juntos esta noche?

6. 行きましょう。 Vayamos.

「～ませんか」と相手の誘われたときには、「～ましょう」を使って誘いを受け入れるのが一般的です。(A1 L12 参照)

・A: 日曜日に どうぶつえんに 行きませんか。 ¿Por qué no vamos al zoo el domingo?

B: いいですね。行きましょう。 ¡Qué bien! ¡Vayamos!

断りたい時には「いいえ、だめです」とはっきりと断るのではなく、「その日は ちょっと…」とあくまで自分はそうしたいのだけれども、理由があってできないという遠回しな表現を用いることが多いです。

・A: あした うちに すしを 食べるに 来ませんか。 ¿Por qué no vienes a mi casa para comer Sushi mañana?

B: すみませんが、あしたは ちょっと…。 Lo siento, es que mañana....

7. ちょっと 水を 買いたいです…。 Me gustaría comprar agua…

予定外のこと、したいことを相手に申し出る時には「動詞ます形の語幹＋たいんですが…」を使います。「たい」はスペイン語の Querer を表します。(A1 L18 参照) この課では日本人と観光しているあいだに「お土産を買いたい」や、「その店に入りたい」など、予定には組み込まれていないけれども、したいことを相手に伝える自然な表現を紹介しています。丁寧に頼みたい時には、「すみません」や「あのう」と一緒に使うのが一般的です。

・A: あのう、ちょっと 水を 買いたんですが…。

Pues, me gustaría comprar agua…

B: じゃあ、食事の あとで、 みせに 行きましょう。

Entonces, después de la comida, vamos a la tienda.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本人と富士山

日本人にとって富士山は特別な山です。富士山は高さだけではなく形の美しさでも日本一だと言われており、昔から富士山を題材にした文学作品や絵画作品、商業デザインなどが多くあります。中でも江戸時代に葛飾北斎によって描かれた赤富士や巨大な波と船の間に描かれた富士は、文具やブランドのロゴなどにも取り入れられ、若者からお年寄りまで世界中の人々に知られています。その他、1000円札や銭湯の壁などにも富士山のデザインが使われています。さらに「富士見」という地名のつく場所も全国に 170 カ所もあるそうで、日本人にとって富士山はとてななじみのあるものです。

富士山の標高は 3776m。7 月 1 日から 8 月 26 日まで約 2 ヶ月間だけ登ることができて、毎年 30 万人もの人が富士山の山頂を目指してやってくるそうです。夏でも山頂には雪が残っている事があり、富士登山をするなら防寒着は必需品です。大抵は山の中腹までバスや車などでアプローチして、そこから仮眠をはさんで約 7、8 時間歩いて山頂を目指します。登山道には山小屋や売店があり、飲み物や食べ物だけでなく、お土産や酸素ボンベも販売されています。山頂には神社や山小屋、それに郵便局まであって、なんと携帯電話も使えるので家族に電話をかけたたり、メッセージを送ったりできるそうです。

日本人だけでなく、毎年たくさんの外国人も富士登山に挑戦しています。みなさんも夏に日本に行く機会があったら、富士登山に挑戦してみてはいかがでしょうか？特に、富士山頂から見る日の出はきっと忘れられない思い出になることでしょう。

2. 東京スカイツリー

東京スカイツリーは 2012 年に東京都墨田区にできた高さ 634m の電波塔です。2011 年に世界一高いタワーとしてギネス世界記録の認定を受けました。東京と言えば、東京タワー(333m)が有名ですが、都心部には超高層ビルが林立していてビルの影になってしまう部分も増えてきました。そこで、電波がどこにでも届くようにと 2003 年に 600m 級のタワーを作ろうというプロジェクトが発足し、2008 年から 3 年がかりで建設されました。

スカイツリーには店舗やレストラン、そして二つの展望台があります。第一展望台では高さ 350m、第二展望台では 450m から絶景を楽しむことができ、新しい観光スポットとなっています。

3. 夜景好きな日本人

日本人は夜景が好きで、雑誌やテレビなどで「夜景スポット」の特集が組まれるほどです。どうして日本には夜景を見に行くという習慣ができたのでしょうか。それには大きく 2 つの理由があると言われています。一つ目は日本の地形。日本は小さい国なので山岳を避けて海岸沿いに住居や商業施設が集中していること、山が多い地形のため、街並を上から見下ろせる場所が多くあることが理由として考えられます。二つ目は治安。日本は日が暮れてから出歩いても比較的 안전한国なので、夜の時間帯でも人気のない所に行きやすいという理由です。

これらの理由から日本人にとって夜景を見に行くのは一つの娯楽となっています。夜景スポットは若者のデートスポットでもあり、夏には山頂に続く道路が渋滞したり、駐車場がいっぱいになることもあるそうです。日本三大夜景と呼ばれるものもあって、北海道の函館、神戸、長崎の夜景が最も美しいと言われています。

4. 日本の屋台

屋台というのは屋根がついている組み立て式の小さな店のことで、初詣、お花見、お祭り、花火大会などイベントの会場で多く見る事ができます。たこ焼き、やきそば、お好み焼き、フランクフルト、かき氷、綿菓子などいろいろな種類の食べ物や飲み物を売っています。食べ物や飲み物の他にも、金魚すくい、射的や福引きなどゲーム性のあるものもあって、屋台はイベントにはなくてはならない存在になっています。

かつどう編の教科書 65 ページにある写真の屋台は、移動式の屋台で通常夜営業しています。福岡の屋台はとて有名で、ラーメンのほかにも焼き鳥やおでんなどが楽しめます。地元の人たちと肩を寄せ合って楽しむ屋台の味は格別です。屋台ではもちろんお酒も取り扱っていて、夜遅くまでにぎわいます。

5. 水上バス

水上バスは川を定期的に運行しているバスのような役割を果たす船のことです。特に、東京の隅田川、大阪の大川、福岡的那珂川の水上バスが有名です。水上バスは観光船としても使われていて、お花見のシーズンには川から川岸に咲き誇る桜を楽しもうと花見客でいっぱいになります。

だい9か 日本語は はつおんが かんたんです

日本語の べんきょうは
どうですか。



日本語は かんじが
おもしろいです。

形

- ・スペイン語は たんごが かんたんです。
- ・中国語は 話すのが おもしろいです。
- ・この ことばの いみを おしえて くださいませんか。
- ・この かんじの 読みかたが わかりません。

使い方

- ・ある言語の特徴を表します。
- ・ある言語の特徴や意見などを表します。
- ・して欲しいことを相手に丁寧に依頼します。
- ・動作の仕方や方法を表します。

1. スペイン語は たんごが かんたんです。 De la lengua española, el vocabulario es fácil

イ形容詞やナ形容詞(活動編 p.144-145、理解編 p.168-169 参照)を使って、ある言語の性質や特徴を表します。例文のように、「(ある言語)は+(言語で特に言及する性質)が+イ形容詞/ナ形容詞」の形を使って表現します。

- ・スペイン語は たんごが かんたんです。 De la lengua española, el vocabulario es fácil (tiene un vocabulario fácil).
- ・ドイツ語は はつおんが むずかしいです。 De la lengua alemana, la pronunciación es difícil.

2. 中国語は 話すのが おもしろいです。 De la lengua china, lo interesante es hablar.

ある言語に対して、その特徴や自分の意見などを表します。取り上げた言語の性質を動詞で表現する場合(話す、書く、理解する、対話するなど)は、動詞のじょ形に「の」を付けて動詞を名詞化(L3 参照)し、「(名詞化した動詞)が+イ形容詞/ナ形容詞」の形を作ります。

- ・中国語は 話すのが おもしろいです。 De la lengua china, lo interesante es hablar.
- ・フランス語は たんごを おぼえるのが たいへんです。 De la lengua francesa, me cuesta memorizar su vocabulario.
- ・あなたは 日本語を 書くのが すきですか。 ¿Te gusta escribir la lengua japonesa?

3. この ことばの いみを おしえて くださいませんか。 ¿Podría enseñarme el significado de esta palabra?

「～て くださいませんか」は、話者の利益になるようなことを相手に依頼する時に使う表現で、「～て ください」(A1 L2, A2 L6 参照)より更に丁寧度が高い表現方法です。動詞の「て形」(L1 参照)のあとに「くださいませんか」をつなげて表します。

- ・この ことばの いみを おしえて くださいませんか。 ¿Podría enseñarme el significado de esta palabra?
- ・もういちど 言って くださいませんか。 ¿Podría decírmelo otra vez?

この表現を使って誰かに何かを頼まれたときは、次のように返事をするすることができます。

- ・A: ボールペンを **かして** **くださいませんか**。 ¿Podría prestarme un bolígrafo?
- B: いいですよ。 Sí, claro. (Acepta su petición)
- B: すみません、ちょっと…。 Perdón, es que... (Rechaza su petición)

4. この **かんじの読みかた**が **わかりません**。 **No sé cómo se lee este Kanji.**

「～かた」の表現は、ある言語において、例えば「(文字を)どう読むのか」、または「(文字を)どう書くのか」など、仕方や方法を言い表した時に使います。表現の形は、動詞の「ます形」を使い、語尾「ます」の代わりに「かた」をつけます。

- **よみます** → **よみかた** manera de leer
- **かきます** → **かきかた** manera de escribir

ことばがわからなくて困ったときなど、この表現を使って相手に依頼したり、助けを求めることもできます。

- ・この **かんじのよみかた**が **わかりません**。 No sé cómo se lee este Kanji.
 - ・かんじの **じしょのつかいかた**を **おしえて** **くださいませんか**。 ¿Podría enseñarme cómo se usa el diccionario de Kanji?
- また、ほかの人に何かを頼むとき、相手にこれから何か依頼することを前もって知らせたい場合や依頼を強調したい場合は、はじめに「おねがいがあります」と言います。
- ・おねがいがあります。日本語で **メールをかくの** Necesito un favor. ¿Podría ayudarme a escribir
てつだって **くださいませんか**。 un correo electrónico en japonés?.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. いいですよ

「いいですよ」は、だれかに何かを頼まれたときにその依頼を受容するという返事をしたときに使います。

- ・A: CDを **かして** **くださいませんか**。 ¿Podría prestarme un CD?
- B: **いいですよ**。 Sí, claro. (Está bien, OK.)

また、この表現には依頼を受容する表現のほかにも、「おすすめです」のような、だれかに何かを勧めたいときにも使うことができます。

- ・この **じしょ**は **いいですよ**。 Te recomiendo este diccionario.

2. ちがいます、おなじです、にています

他のものと比べて同じではなかった時に「ちがいます」と表現します。これと反対の意味になる言葉は「おなじです」、全く同じではないけれど何か同じようなところがある場合は「にています」と言います。スペイン語では「ちがいます」は es diferente、「おなじです」は es igual / lo mismo、「にています」は es parecido a となり、日本語とスペイン語での文法的な構成が少し異なります。

- ・この **本**は **その本とちがいます**。 Este libro es diferente a ese libro.
- ・あなたの **はつおん**は **私のはつおんとおなじです**。 Tu pronunciación es la misma que la mía.
- ・この **かんじ**は **そのかんじとにています**。 Este kanji es parecido a ese kanji.

3. 学校教育制度

日本では、6歳から学校へ入学します。6歳から12歳までの6年間を小学校で勉強し、続いて12歳から15歳までを中学校で学びます。この小学校と中学校の期間を合わせた9年間は義務教育となります。その後は、希望する人は受験をして高校へ進学します。高校の3

年間が終わると大学(4年制または6年制)、短大(2年制または3年制)あるいは専門学校(2年制または3年制)を受験することができます。現在は、高校を卒業していない人でも、文部科学省が実施している大検に合格すれば大学受験の資格を得ることができます。また、大学卒業後も更に専門的な知識を深めるために大学院へ進み、修士課程(2年)や博士課程(5年)を修学する人もいます。

4. 1年生

日本の学校教育制度について説明しましたが、何年間か同じ学校で学習をしている生徒たちは「～年生」という表現を使って、自分が学習中のコースを言い表すことができます。例えば、スペイン語の "alumno del primer curso de la escuela de Primaria" は日本語で「小学校1年生」または「小学1年生」と言うことができます。「～年生」の前に、その学校の何年目のコースを受けているかを表す数字を入れます。もちろん大学生も「大学1年生」や「大学2年生」と表現でき、また学校卒業後にはじめて社会に出て仕事をする人のことを「社会人1年生」と言ったりもします。

5. お受験

「お受験」とは、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学までが一つの教育機関によって運営されているところへの入学を目指し、小さい子どもとその両親とが幼稚園や小学校の入学試験合格を目指して受験準備をすることを指します。この一貫教育を実施している機関は有名私立大学が組織しているところが多く、名門校に入学するために、幼稚園のお受験では0～2歳の子どものが、小学校のお受験では4～5歳の子どものが塾へ行って受験勉強をします。東京の有名私立幼等部の受験では、子どもには絵画やねん土の工作のテストのほか、教師と子どもだけの面接、受験した子ども同士のコミュニケーション能力などが判定されます。また、子どもの両親に対しても、面接があったり子どもの教育に関して意見や感想を書いて提出したりしなければなりません。小学校お受験の場合は、受験までの準備に1年以上かかり、文字や算数、礼儀作法、コミュニケーション能力を学習する他にも、音楽、絵画、スポーツができなければ受験に合格しないのです。ちなみに、小学校のお受験をすると、週2～3回の塾や模擬試験のお金、ドリルや参考書などの購入費用、体操教室・音楽教室・絵画教室などの費用、そして各志望校への受験料がかかり、お受験の費用は全部で100～200万円かかります。

6. 日本の外国語教育

大学や専門学校では様々な外国語教育が行われています。日本では、一部の私立学校で英語のほかにフランス語・ドイツ語・中国語・韓国語のうちの一つが必修科目となっていますが、一般的な公立中学校や公立高校での外国語教育は英語教育だけに限られているのが現状です。英語教育においては、文部科学省が2001年から教育政策に力を入れ始め、2011年から小学校の外国語活動(おもに英語)が必修になりました。学校教育ではありませんが、近年のグローバル化から、社会人が必要性を感じて英会話スクールに通うケースも増えています。2011年の調査によると、日本人が勉強したい英語以外の言語の第1位が中国語、第2位が韓国語、第3位がスペイン語、第4位がフランス語、第5位がドイツ語だそうです。

だい 10 か いつか 日本に 行きたいです



形
<ul style="list-style-type: none"> ・ほんやくの 仕事を したいです。 ・週に 1 回 フラメンコを ならっています。 ・日本人と 日本語で 話してみます。 ・いっしょに 駅に 行きましょうか。

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・希望を表現します。 ・頻度を表します。 ・新しいことに挑戦したり試したりすることを表します。 ・困っている人に助けを申し出ます。

1. ほんやくの 仕事を したいです。 Quiero trabajar de traductor.

「動詞+たいです」(A1 L18 参照)を使って、したいことやなりたいものを表現します。動詞は「ます」の部分で「たいです」を変えた形にします。否定形は「動詞+たくないです」と表します。

- ・ほんやくの 仕事を **したいです**。 Quiero trabajar de traductor.
- ・うるさい 音楽は **ききたくないです**。 No quiero escuchar música ruidosa.

また、相手に質問するときは「なにに」を使うことができます。

- ・A: あなたは **なにに したいですか**。 ¿Qué quieres hacer?
- ・B: デパートで **買いものを したいです**。 Quiero hacer las compras en los grandes almacenes.

なりたいです

動詞「なります」(L3 参照)は人の属性の変化も表すことができ、動詞「なります」の希望表現「なりたいです」を使うと将来自分がしたい職業を言い表すことができます。

- ・いしゃに **なりたいです**。 Quiero llegar a ser médico.
- ・A: あなたは しょうらい **なにに なりたいですか**。 ¿Qué quieres ser en el futuro?
- ・B: 先生に **なりたいです**。 Quiero ser profesor.

2. 週に 1 回 フラメンコを ならっています。 Estoy aprendiendo flamenco una vez a la semana.

一定の期間内にどのぐらいの回数で活動するのか、その頻度を表します。頻度の表し方は、「1 日に」、「週に」、「月に」、「年に」のような期間を表す言葉のあとに、活動の回数を述べます。活動する回数を表すには、助数詞「回」を使います。

・週に 1 回 フラメンコを ならっています。

Estoy aprendiendo flamenco una vez a la semana.

・年に 4 回 旅行をします。

Viajo cuatro veces al año.

・1 日に 3 回 くすりを のみます。

Tomo el medicamento tres veces al día.

動作の頻度を聞くときには「なん回」を使います。

・月に なん回 えいがを 見ますか。

¿Cuántas veces al mes ves películas?

3. 日本人と 日本語で 話してみます。 Intento hablar en japonés con un japonés.

実際にどんなものか知るために新しいことを試してみる時に使う表現です。「動詞のて形+みます」の形で言い表します。

・日本人と 日本語で 話してみます。

Intento hablar en japonés con un japonés.

・天ぷらを 作ってみます。

Intento cocinar Tempura.

4. いっしょに 駅に 行きましょうか。 ¿Voy contigo a la estación?

困っている人を助けたいときに、自ら助けを申し出るための表現です。「(動詞)ましょう」(A1 L6、L12 参照)に助詞「か」をつけたものを文末に置きます。「(動詞)ましょう」は、「いっしょにしよう!」という意味で何かを提案するときに使いますが、助詞「か」をつなげた形「(動詞)ましょうか」は、「(いっしょに)するほうがいいですか?」という意味を含み、手助けの提案を表します。

・いっしょに 駅に 行きましょうか。

¿Voy contigo a la estación?

・ちずを かきましょうか。

¿Te escribo un mapa?

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本語を勉強する理由

2009 年に実施された国際交流基金の調査によると、日本語を母語としない人が日本語を学習する理由は、「日本語への興味から」が最も多く、次いで「コミュニケーションのため」、「マンガ・アニメなどの知識を得ることが目的」が占めています。以前は、「文化や歴史の知識を深めるため」や「将来の就職のため」といった実用的な理由から日本語を学習する人が多かったのに比べて、最近の日本語学習の動機は、マンガ・アニメなどの日本のポップ・カルチャーの海外進出や普及に影響されているところもあるようです。

2. きょうみが あります

おもしろそうだったものや関心があるものについて表現したいときは、「～に きょうみが あります」と言うことができます。例えば、日本のドラマに関心があるとき、「日本のドラマに興味があります」と言い表すことができ、スペイン語では “tener interés sobre (algo)” または “tener curiosidad de (algo)” と同じ意味になります。

3. 習い事

日本では、新しいことを学んだり、知識を深めたり、趣味を楽しんだりするために「習い事」をします。「習い事」は文化に関係した事を教えるクラスに通うことで、日本の伝統文化や外国の文化に触れることができる場になっています。「習い事」には様々なカテゴリーがあり、例えば「料理」、「手芸」、「美術」、「スポーツ」、「ダンス」、「音楽」、「語学」などが挙げられます。日本では「習い事」をする人が多く、このようなたくさんの種類の「習い事」の中から「何を習うか」、「どこで習うか」を選ぶために専門の雑誌もあるほどです。近年のアンケート調査では、「英語」、「ヨガ・ピラティス」、「家庭料理」などの実用的な「習い事」が上位を占めていますが、上位 30 以内には「フラダンス」、「ゴルフ」、「陶芸」、「生け花」などの趣味を目的としたものもたくさん入っています。また、「習い事」は大人だけでなく、子どもたちも学校のあとや週末にしています。2011 年に行われた調査の結果では、日本の子どもたちは 2 人に 1 人が何か「習い事」をしており、4 人に 1 人が 2

つ以上の「習い事」を同時期にしているそうです。子どもの習い事で多いのは「スイミング」、「ピアノ」、「英会話」で、次いで「体操」、「習字」などがみられます。

4. 文化センター

日本には文化センターまたはカルチャーセンターと呼ばれる施設が全国的に設立されており、そこで「習い事」ができるようになっていきます。日本全国に複数の大きなカルチャーセンターを持つ機関では、全体で約 1 万種類の講座を扱っているところもあります。

5. 外国料理のレストラン

2010 年に発表されたリサーチによると、東京圏にある外国料理のレストランだけで世界 70 カ国の料理が食べられるそうです。また、外国料理といっても各国の地方に限定した郷土料理を提供しているレストランも多く、日本にいながら様々な他国の料理を楽しめる環境ができています。中には、スペインのタブラオのようにフラメンコを見ながらタパスを楽しめるというものもあり、外国の雰囲気を楽しみながら食事ができるレストランもあります。

6. しょうらい、いつか

「しょうらい」は、未来のことを言い表す言葉です。「みらい」もこれから先のことを表す時間的表現の言葉ですが、「みらい」が特定されない時間を示すのに対し、「しょうらい」はだれかのこれから先の人生(時間)を示します。「いつか」は、はっきりとした日にちや時間などは決まっていなくても、将来するかもしれない行動を表現するときに「いつか」という言葉を使います。

- ・みらいの せかい el mundo de futuro
- ・かれは しょうらい 作家に なります。 Él quiere ser autor en el futuro.
- ・いつか 日本に りゆうがくしたいです。 Un día (de mi vida) quiero estudiar en Japón.

7. どうしたんですか、だいじょうぶですか、どうですか、

① どうしたんですか

「どうしたんですか」は、なにか問題が起こった人にその理由や原因をたずねる表現です。手助けを申し出たいとき、相手が「なにを困っているのか」、「なにを心配しているのか」を知るために使うことができます。

- ・A: どうしたんですか。 ¿Qué le ocurre?
- B: でんしゃに のりたんですが……。 Querría coger un tren, pero...
きっぷの かいかが わかりません。 es que no sé cómo comprar el billete.

② だいじょうぶですか

「だいじょうぶですか」は、困っている人に対し手助けが必要かどうかを確認するための表現です。「だいじょうぶですか」ときかれて、ほかの人の手助けが必要でないときは「だいじょうぶです」と答えることもできます。

- ・A: だいじょうぶですか。 ¿Está bien? (¿Tiene algún problema?, ¿Le va todo bien?)
- B: だいじょうぶです。 Estoy bien.
- B: すみません、あの かんじを よんでくださいませんか。 Perdone, ¿podría leerme aquel Kanji?, por favor.

③ どうですか

「どうですか」は、スペイン語では "¿qué tal?" のような意味になります。なにか困っている人を手伝ったあとで、困っていたことが解決できたかどうかを相手にききたいときにも使うことができます。

- ・A: みちが わかりません。 No sé el camino.
- B: ちずを かきましようか。どうですか。わかりますか。 ¿Le escribo un mapa?, ¿Qué tal?, ¿Lo entiende?
- A: はい、わかります。ありがとうございました。 Sí, lo entiendo. Gracias.

だい11か 何を 持って いきますか

土よう日のピクニック、
何を 持っていきますか。



そうですね。私は 飲み物を
持っていきます。

形

- ・私は おすしを **作って** いきます。
- ・私は おすしを **作って** きました。
- ・くだものは **何でも** 好きです。
- ・飲み物は お茶と ジュースと **どちらが** いいですか。
- …私は お茶が **いい** です。

使い方

- ・持って行く、持って来るために何を作るかを言います。
- ・くだものなら どれも好きであることを言います。
- ・二つのものから好きな方を選択してもらう時に言います。
- ・二つのものから好きな方を一つ選択する時に言います。

1. 私は おすしを 作って いきます。 Voy a hacer sushi y lo llevaré.

私は おすしを 作って きました。 Hice sushi y lo he traído.

「持って行く」は何かをある場所に運ぶことを表します。「作って行く」は、作ったものを持って行く、「買って行く」は、買ったものを持って行くことを表しています。また、「持って来る」は何かを今いる場所に運ぶことを表します。「作って来ます」は、作ったものを持って来る、「買って来る」は、買ったものを持って来ることを表します。

- ・私は おすしを **作って** いきます。 **Voy a hacer sushi y lo llevaré.**
- ・私は 飲み物を **買って** きました。 **Compré bebidas y las he traído.**

2. くだものは 何でも 好きです。 Me gusta cualquier fruta.

「何でも 好きです」は、あらゆるものが好きだということを表します。このように「何+でも」は、あらゆるもの、「誰+でも」は、あらゆる人、「どこ+でも」は、あらゆる場所、「いつ+でも」は、あらゆる日を表現します。

- ・くだものは **何でも** 好きです。 **Me gusta cualquier fruta.**
- ・A: パーティーは いつが いいですか。 **¿Cuándo te apetece hacer una fiesta?**
- B: **いつでも** いいです。 **Me vale cualquier día.**
- ・A: どこで 食べますか。 **¿Dónde comemos?**
- B: **どこでも** いいです。 **Me vale cualquier sitio.**

3. 飲み物は お茶と ジュースと どちらが いいですか。 ¿Cuál prefieres, té japonés o zumo?

…私は お茶が いいです。 Prefiero té japonés.

「…と …と どちらが いいですか」は、二つのものから好きな方を一つ選択してもらうために使います。話し言葉では「どちら」の代わりに、「どっち」を使う場合もあります。「どっち」は「どちら」よりカジュアルな言い方になります。

「…が いいです」は、二つの選択肢のうちの好きな方を答えるために使います。「飲み物について言えば」、「食べ物について言えば」というように範囲を限定する場合には、助詞「～は」を使って、その質問文のトピックを文頭に置きます。

・A: 飲み物は お茶と ジュースと どちらが いいですか。 ¿Hablando de bebidas, qué prefieres, té japonés ó zumo?

B: 私は お茶が いいです。 Prefiero té japonés.

・A: ピクニックは 金曜日と 土曜日と どちらが いいですか。 ¿Hablando del picnic, qué te viene mejor, el sábado ó el domingo?

B: 私は 土曜日 が いいです。 Prefiero el sábado.

・A: 昼ごはんは おすしと 天ぷらと どっちが いいですか。 ¿Hablando de la comida, qué prefieres, sushi ó tempura?

B: 私は おすしが いいです。 Prefiero sushi.

4. 食べものは どうしますか。 ¿Hablando de la comida cómo hacemos?

…私は サンドイッチを もっていきます。 Yo llevaré sándwich.

「どうしますか」はあることについて相談するときや、他の人の意見を聞くときに使います。「おねがいします」は人に何かを依頼するときに使います。

・A: 飲み物は どうしますか。 ¿Hablando de bebidas, cómo hacemos?

B: 私は お茶を もっていきます。 Yo llevaré té japonés.

A: お茶ですね。じゃ、おねがいします。 Pues te encargas del té japonés, por favor.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 花見

日本人は季節ごとに様々な場所を訪れ、自然とのふれあいを楽しみます。中でも春の花見は日本を代表する季節の風物詩です。

花見は桜の花を觀賞し、春の訪れを満喫する伝統的な風習です。桜の花の寿命は短く、開花から2週間ぐらいで散ってしまいます。その儚さが日本人の心をより一層射止めています。花見は単に桜の美しさを鑑賞するだけではなく、満開の桜の下で家族や友だちまたは職場の人々と一緒に食べたり、飲んだりする交流の場でもあります。このように桜を見ながら、パーティーができる場所は日本全国に1000以上あると言われています。少人数で行なう花見パーティでは、手作りのお弁当を持っていきます。大人数の場合は、レストランやデパートの食品売り場で売られている市販のお弁当を買って持って行くことが多いようです。

また、花見ができる公園などには屋台なども出店しており、何も持って行かなくても食べ物を買うことができます。桜の美しさはもちろんですが、自然の中で気の合う仲間とワイワイと食事をしながら過ごす時間が、現在の日本人が花見を好む理由の一つかもしれません。

2. 紅葉

春が花見なら、秋は紅葉を楽しむために日本人は郊外に出かけます。紅葉は秋に野山の木々(落葉樹)が冬に備えて落葉する前に紅や黄色に葉の色が変わること、変わった状態のことを言います。野山一面が赤や黄色、橙色などに塗り替えらる色のシンフォニーが日本人の心を魅了します。春の桜のように派手やかさはありませんが、秋の紅葉も日本人にとって季節の変わり目を感じることができる大切な

風物詩です。9月ごろから北海道で紅葉が始まり、それが徐々に南下し関東から九州では11月頃まで紅葉が見られます。

紅葉の季節には家族や友人同士が手作りのお弁当を持って、近くの山や公園に出かけます。そして自然の美しさを満喫しながら、お弁当をいただきます。ここでもお弁当は欠かせません。

3. かまくら

日本の新潟、秋田県など雪が多く降る地方では、積もった雪を利用して小さな雪の家を作る風習があります。その雪で作った家をかまくらと言います。古くは水の神を祭る宗教行事でしたが、現在はその色合いは薄れて、観光化されて来ています。特に2月に開催される秋田県横手市のかまくら祭りが有名です。子供たちがかまくらの中から「あがってたんせ～」と観光客を招きます。中に入ったら、まず、水の神様が祭られている祭壇にお参りします。その後、子供たちが温かい甘酒や地元のおかしを振る舞ってくれます。甘酒を飲みながら、子供たちとのふれあいが楽しめます。寒さが厳しい地方ではその寒さと上手に過ごす風習があるようです。それぞれの季節、日本人はその季節でしか出会えない自然とのふれあいを楽しむのが好きなようです。そしてそこにはいつもおいしい食べ物が存在します。

4. 飲み物の分類

今では「sake」という言葉は多くの外国人にも知られていますが、お酒とは一体何を指すのでしょうか。「お酒」には二つの意味があります。一つは米と麴で造った日本特有のアルコールが入った飲み物のことです。これを「日本酒」とも呼びます。日本では昔から日本酒が多く飲まれ、日本人に親しまれてきました。ですので日本酒以外にもアルコールが入っている飲み物を総称して「お酒」と言うことがあります。では、「ジュース」とは何のことでしょうか。日本語で「ジュース」と言った場合、ソフトドリンク全般を指すことがあります。アルコールが入っていない飲み物はすべて「ジュース」になります。ですから炭酸飲料も「ジュース」のカテゴリーに入ることがあります。

日本人の生活にお茶は欠かせませんが、日本人が「お茶」と言った場合、それは何のことを言っているのでしょうか。「お茶」は世界の様々な国で飲まれ、その種類も多くあります。日本では日本で栽培されている「日本茶」のことを総称して「お茶」と言うケースが多いです。中国で栽培された「お茶」は中国茶、それ以外は紅茶と一般的に呼んでいます。

5. 「お菓子」って何？

日本のスーパーに行くと、お菓子コーナーには様々なものが置いてあります。チョコレートやクッキーなどの甘いものだけではなく、おせんべいやポテトチップスなどのスナックなどもあります。つまり「お菓子」は食事以外で食べるいろいろなものを指します。日本に行って、スーパーに訪れる機会がありましたら、ぜひ新しいお菓子を発見してみてください。

だい 12 か おいしそうですね



形

- ・その おすし、おいし**そう**ですね。
- ・それ、べんり**そう**な ナイフですね。
- ・あたたか**くて**、おいしいです。
- ・からく**なくて**、おいしいです。
- ・しん**せん**で、おいしいです。
- ・にがて**じゃ**なくて、よかったです。

使い方

- ・外見からそのおいしさを判断する時に言います。
- ・外見からどんなものかを判断して述べる時に言います。
- ・理由を言って食べ物の感想を述べます。
- ・人に食べ物を勧め、相手がそれを気に入ってくれた時に言います。

1. その おすし、おいしそうですね。

Ese sushi tiene un aspecto exquisito.

実際にまだそのおすしを食べていない場合、「そのおすし、おいしいですね」とは言えません。外見の印象からその性質を推測して述べる場合は「～そう」を使います。イ形容詞は最後の「い」を取り、「そう」を付けます。ナ形容詞は「な」を取った形に「そう」を付けます。

また、一般的にケーキは甘いものですが、見た目から判断して、通常の甘さよりもっと甘いのではという印象を受けた時に、「あまそうですね」を使います。「～そう」はあくまでも見た目の印象から判断して、その性質を述べる言い方ですので、「かわいい」「きれい」など直接目で見てわかるものには使えません。

- ・その おすし、おいし**そう**ですね。 **Ese sushi parece muy rico.**
- ・その ケーキ、あま**そう**ですね。 **Parece que esa tarta es muy dulce.**
- ・その ナイフ、べんり**そう**だね。 **Ese cuchillo, tiene pinta de ser práctico.**

①イ形容詞

イ形容詞の場合は、「い」を取って、「そう」を付け加えます。

おいし**い** + **そう** → おいし**そう**

②ナ形容詞

ナ形容詞の場合は、「な」を取って、「そう」を付け加えます。

べんり**な** + **そう** → べんり**そう**

2. それ、べんりそうな ナイフですね。

Parece que ese es un cuchillo práctico.

実際にはまだ使っていませんが、見た目からその物がどんなものであるかを推測して述べるときに使います。

- ・それ、べんり~~そう~~な ナイフですね。 Tiene pinta de ser un cuchillo muy práctico.
- ・それ、おいし~~そう~~な おべんとうですね。 Parece que eso es un obentoo muy rico.
- ・それ、たか~~そう~~な ワインですね。 Parece un vino caro.

①イ形容詞

「そうです」の「です」を取って、「な」を付け加え、名詞につなげます。

おいし~~そう~~な + おべんとう → おいし~~そう~~な おべんとう

②ナ形容詞

「そうです」の「です」を取って、「な」を付け加え、名詞につなげます。

べんり~~そう~~な + ナイフ → べんり~~そう~~な ナイフ

3. あたたかくて、おいしいです。

Está rico porque está caliente.

理由をはじめに述べて、だからその物がどういう状態にあるか、もしくはだからどう感じたかを述べる言い方です。この場合、「あたたかいから、おいしいです」という意味になります。

- ・あたたか~~く~~て、おいしいです。 Está rico porque está caliente.
- ・しんせん~~で~~、おいしいです。 Está rico porque está fresco.
- ・から~~く~~なくて、おいしいです。 Está rico porque no está picante.
- ・にが~~て~~じゃなくて、よかったです。 Menos mal que le ha gustado.

形容詞のつなげ方は、一つ目の形容詞がイ形容詞の場合とナ形容詞の場合では異なります。イ形容詞の肯定形の場合は、最後の「い」を取り、「くて」を付けて、二つ目の形容詞につなげます。形容詞「いい」は、はじめの「い」が「よ」に変わり、「よくて」となります。ナ形容詞の肯定形の場合は、「な」を取り、「で」を付けて、二つ目の形容詞につなげます。(A2 L5 参照)

①イ形容詞肯定形

一つ目の形容詞がイ形容詞の場合は、「い」を取って「くて」を付け加えて、二つ目の形容詞につなげます。

あたたか~~い~~ + くて → あたたか~~く~~て
い~~い~~ + くて → よ~~く~~て (「いい」は、はじめの「い」が「よ」に変わります)

②ナ形容詞肯定形

一つ目の形容詞がナ形容詞の場合は、「な」を取って「で」を付け加えて、二つ目の形容詞につなげます。

しんせん~~な~~ + で → しんせん~~で~~

③イ形容詞否定形

イ形容詞の否定形の場合は、「い」を取り、「くなくて」を付け加えて、二つ目の形容詞につなげます。

から~~い~~ + くなくて → から~~く~~なくて
い~~い~~ + くなくて → よ~~く~~なくて (「いい」は、はじめの「い」が「よ」に変わります)

④ナ形容詞否定形

ナ形容詞の否定形の場合は、「な」を取り、「じゃなくて」を付け加えて、二つ目の形容詞につなげます。

にが~~て~~ + じゃなくて → にが~~て~~じゃなくて

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. いろいろなお弁当

調理された食べ物を携帯する習慣は世界各国にあります。日本ほどあらゆる場面でお弁当を食べる国も珍しいと思います。お弁当は空腹を満たすだけでなく、「何が入っているかな」と想像しながらお弁当箱のふたを開けるその瞬間が楽しみだと言う日本人も少なくありません。

手作り弁当

近年日本では節約ムードが高まり、OL やサラリーマンの間にも外食を控え、お弁当を持参する人が増えてきています。一昔前は、前日に残ったおかずをただお弁当箱に詰めたものが多かったのですが、最近はお弁当レシピサイトやお弁当の料理本が数多く出版され、手間隙かけたお弁当作りがブームになっています。中でも「キャラ弁」は日本国外でも注目を集めています。「キャラ弁」は、お弁当の中身をマンガやアニメなどのキャラクターの形に模したものです。「子供が好き嫌いなくおかずを食べてくれるように」と言う母親の気持ちから生まれた「キャラ弁」ですが、最近では子供だけではなく、大人たちも「キャラ弁」を楽しんでいるようです。また、以前はお弁当作りは母親の仕事とされていましたが、近年では自分でお弁当を作って会社に持って行く独身男性も増えていきます。このような男性を「弁当男子」と呼びます。お弁当の存在も大きく変化しています。

コンビニ弁当

1980年代からコンビニ(コンビニエンスストア)がアメリカから日本に上陸してから、いつでも手軽な値段でお弁当が買えるようになりました。特に仕事に追われ、ゆっくり昼食を取ることができないサラリーマンには、コンビニ弁当は心強い存在です。各コンビニチェーンではお弁当産業に力を入れており、様々なお弁当が開発されています。近年では単に値段が安いだけでなく、味や栄養にも気を配った弁当が増えてきています。また、各地の食材を使ったご当地弁当もお目見えしています。「食の安全」に心配る消費者が増えて来ている昨今、コンビニ弁当の様相も変わりつつあります。

駅弁

「駅弁」は鉄道駅で売られている弁当のことを指します。人々は電車に乗る直前に、駅構内のお弁当屋に並ぶお弁当を買い求めます。車窓からの風景とお弁当が電車旅の醍醐味とも言われます。各地方では、その土地にしか販売されていないお弁当があり、わざわざ途中下車をして、その土地の駅弁を買い求める人もいます。近年では、飛行機で旅行する人も増え、空港でもその土地のお弁当が売られています。空港で売られているお弁当は「空弁」と呼ばれています。ただ「空弁」はその知名度も人気も今のところ「駅弁」には及びません。

2. 上手な食べ物の勧め方

人に食べ物を勧めるときには、何と言いますか。日本ではよく相手に食べ物を差し出しながら「よかったら、お一つどうぞ」ですとか、「一つ、食べてみませんか」などと言います。「食べてください」という直接的な言い方をすると、相手を無理強いしてしまうことになりかねませんので、あまり使いません。また、勧められたときには、「じゃ、一ついただきます」とか「では、遠慮なく」などと言います。

3. きらいな食べ物を勧められたときの上手な断り方

人から勧められた食べ物がたまたま好きじゃなかったら、どうしますか。信頼関係のある友人には「私、好きじゃない」ですとか、「それ、きらい」とはっきり言ってもいいでしょう。ですが、まだあまり信頼関係がない相手には、例えば、「すみません、からいものは苦手なんです」とか「せっかくですが、結構です」などの表現を使うと、相手を傷つけないで上手に断ることができます。「お腹がいっぱいです」という表現も、相手に不愉快な想いをさせないでしょう。また、日本人は一般的に自分の好みをはっきり口にするのを避けます。ですから「きらいです」というより「あまり好きじゃありません」とか「苦手です」という表現をよく好んで使います。

だい 13 か たなかさんに 会ったことが あります



形
・外国に 行ったことが あります 。
・この へやは さむすぎます 。
・この へやは しずかすぎます 。
・きのうの 夜 飲みすぎました 。
・この ホテルは 古いですが、きれいです。

使い方
・何かをした経験があるかどうかを言います。
・何かが過度でありあまりよくないことを言います。
・内容の対立する2つの文をつなげます。

1. 外国に 行ったことが あります。 He ido al extranjero.

何かをした経験があるかどうかを言いたいときには「〜たことが あります」を使います。何かの部分を表す動詞はた形になってそのあとに「ことがあります」と続けます。

- ・外国に **行ったことが あります**。 He ido al extranjero.
- ・たなかさんは うえのさんに **会ったことが あります**。 El Sr. Tanaka se ha visto con el Sr. Ueno.

た形

た形の作り方はて形の場合と同じです(L1 参照)。最後の文字を「て・で」から「た・だ」に変えるだけです。

・1 グループ

- 「ます」の前に「い」、「ち」、「り」があるものは「った」になる。 か**い**ます → **か**った comprar
- 「ます」の前に「に」、「び」、「み」があるものは「んだ」になる。 の**み**ます → の**ん**だ beber
- 「ます」の前に「き」があるものは「いた」に、「ぎ」があるものは「いだ」になる。 か**き**ます → か**い**た escribir
- 「ます」の前に「し」があるものは「した」になる。 はな**し**ます → はな**し**た hablar
- 「いきます」は例外。 い**き**ます → い**っ**た ir

・2 グループ

- 「た」を付け加える。 たべ**ま**す → たべ**た** comer み**ま**す → み**た** ver

・3グループ

きます → **きた** venir もってきます → **もってきた** traer
します → **した** hacer べんきょうします → **べんきょうした** estudiar

「～たことが あります」は経験の有無を表す表現なので、質問には「～たことが あります」を繰り返すか、動詞「あります」を使って答えます。前者の場合、口語ではしばしば助詞の「が」が省略されます。

- ・A: 外国に 行ったことが ありますか。 ¿Has ido al extranjero?
B: はい、**行ったこと(が)** あります。 Sí, he ido.
B': はい、**あります**。 Sí, he ido.
・A: たなかさんは うえのさんに 会ったことがありますか。 ¿El Sr. Tanaka se ha visto con el Sr. Ueno?
B: いいえ、**会ったこと(が)** ありません。 No, no se ha visto con él.
B': いいえ、**ありません**。 No, no se ha visto con él.

また、会話においては経験の有無を述べた後にそれがいつだったについて話すことがよくあります。どれくらい前だったかを言うにはその期間に「まえに」をつけます:

- ・A: 東京に 行ったことが ありますか。 ¿Has ido a Tokio?
B: はい、あります。 Sí, he ido.
A: **いつ** 行きましたか。 ¿Cuándo fuiste?
B: 2年**まえに** 行きました。 Fui hace dos años.

2. この へやは さむすぎます。 Esta habitación está demasiado fría.
この へやは しずかすぎます。 Esta habitación está demasiado silenciosa.
きのうの 夜 飲みすぎました。 Anoche bebí demasiado.

何かが過度でそれについてあまりよく思っていないことを言うには「～すぎます」を使います。この表現は形容詞と動詞と組み合わせることができ、過去を表す形は「～すぎました」です。

① この へやは さむすぎます。 Esta habitación está demasiado fría.

イ形容詞が「～すぎます」と使われるときは、終わりの「い」を取ります。

- ・この へやは **さむすぎます**。 Esta habitación está demasiado fría.
・この ホテルは **ねだんが たかすぎます**。 El precio de este hotel es demasiado caro.

② この へやは しずかすぎます。 Esta habitación está demasiado silenciosa.

ナ形容詞が「～すぎます」と使われるときは、終わりの「な」を取ります。

- ・この へやは **しずかすぎます**。 Esta habitación está demasiado silenciosa.
・この ネクタイは **おしゃれすぎます**。 Esta corbata es demasiado elegante.

③ きのうの 夜 飲みすぎました。 Anoche bebí demasiado.

動詞が「～すぎます」と使われるときは、ます形の「ます」を取ります。

- ・きのうの 夜 **飲みすぎました**。 Anoche bebí demasiado.
・この かいしゃの 人は **はたらきすぎます**。 La gente de esta empresa trabaja demasiado.

3. この ホテルは 古いですが、きれいです。 Este hotel es viejo pero bonito.

内容が対立する文を続けて述べるときは、「でも」を使います(A1 L18 参照)。同じ文の中で2つの対立する文をつなげるときには「が」を使います。

- ・この ホテルは 古いです。**でも**、きれいです。 Este hotel es viejo. Pero es bonito.

- ・この ホテルは 古いですが、きれいです。 Este hotel es viejo pero bonito.
- ・この へやは ちょっと くらいです。でも、だいじょうぶです。 Esta habitación es un poco oscura. Pero no hay problema.
- ・この へやは ちょっと くらいですが、だいじょうぶです。 Esta habitación es un poco oscura pero no hay problema.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. ビジネスホテル

日本には「ビジネスホテル」とよばれる宿泊施設があります。出張するビジネスマンをターゲットにしたホテルで、シンプルで低料金であることを特徴とします。通常繁華街にあって、駅から数分の距離にあります。客室は小さく、シングルベッド、バスルーム、エアコン、テレビ、仕事ができる机、そしてインターネット接続があります。ルームサービスはありませんが、基本的な朝食(和食か洋食)をとることができます。「ビジネスホテル」という名前ですが、ビジネスマン以外でも泊まることができるので交通の便が良く、清潔で経済的な宿泊先を探しているのなら、お勧めです。客室のバスルームの他に大浴場(ときに温泉)があったり、セミダブルのベッド、「ウォッシュレット」と呼ばれるシートを温めたり、ビデや洗浄機能を持ったトイレなど、ちょっとした贅沢ができるホテルもあります。

2. じさと夏時間

日本とスペインの間の距離は約 1 万キロメートルですが、時差は 8 時間あります。また日本には夏時間がないので、ヨーロッパが夏時間の間はこれより 1 時間短い、7 時間になります。従来、日本でも夏時間の導入が検討され、2011 年の東日本大震災後は電力不足の解決策として強く提案されていますが、南北に長い(約 3 千キロ)日本列島は北と南で気温の差や日の出・日の入時刻の開きが大きく、全国的に夏時間を導入するには様々な問題があります。また、日本のサラリーマンの多くが定時を超えて働くため、夏時間を導入しても結局、早く終わった時間を余暇に使うことなく夜まで働いてしまい、節電効果がないだろうという声も多いです。

3. おつかれさまでした。おまたせしました。

日本では感謝や賞賛の表現の多くが、相手を思いやる心遣いに焦点を当てています。何らかの努力を要すること、例えば 1 日の仕事、旅行、授業、または試験を終えてきた人には「おつかれさまでした」と言います。文字通りの意味は「あなたはつかれました。」ですが、元の意味から離れて、単にその人の努力を賞賛する表現として使われます。この表現は例えば空港に迎えに行った人に向かって、来てくれたことへの感謝の気持ちを伝えるために使います。

・おつかれさまでした。 ようこそ、たなかさん。 Gracias por viajar (hasta aquí). Bienvenido, Sr. Tanaka.

また、仕事が終わったときの別れの挨拶としても使われます。

・A: おさきに しつれいします。 Me marcho (antes que Ud.).

B: おつかれさまでした。 Se ha esforzado mucho.

努力を賞賛するほかの表現に「おまたせしました」があります。文字通りの意味は「あなたを待たせました」ですが、待たせてしまって申し訳ないという気持ちを伝えるために使います。例えば空港に迎えにきてくれて、到着を待っていてくれた人には格好の挨拶です。

・おまたせしました。 でむかえ、ありがとうございます。 Siento hacerle esperar. Gracias por venir a recogerme.

また、私たちが待たせていた人が戻ってきて私たちに回答を伝えるときにもよく使います。例えば、ホテルのフロントの人が私たちに部屋番号を伝えるとき、きっと使われるでしょう。

・おまたせしました。 おへやは 302 ですよ。 Gracias por la espera. Su habitación es la 302.

4. スペイン出張(しゅっちょう)、スペイン支社(ししゃ)

日本語では助詞などのつながりの言葉を用いずに別の言葉(複合語)を作ることができます。

- ・スペインの 出張 → スペイン出張 viaje de negocios por España
- ・スペインの 支社 → スペイン支社 sucursal de España
- ・しゅっぱつの じかん → しゅっぱつじかん hora de salida

特に固有名詞の場合は必ず助詞が省略されます。

- ・ふじえき Estación de Fuji
- ・スペインぎんこう Banco de España
- ・とうきょうタワー Torre de Tokio

5. しています・しりません

「します」は特別な動詞です。何か、あるいは誰かを知っているということを言うときは、「しています」という形を使わなければなりません。「しります」という形は未来のことを指します。否定形は「しりません」です。

- ・A: たなかさんを **しています**か。 ¿Conoces al Sr. Tanaka?
- B: はい、**しています**。 Sí, lo conozco.
- B': いいえ、**しりません**。 No, no lo conozco.

「しています」は何かについての知識があることを意味します。それに対して、「わかります」は何かについての理解があることを意味します。

- ・A: このあたりは にぎやかで、おもしろいですよ。 Por aquí es concurrido e interesante.
- B: あ、**しています**。 せんしゅう きました。 ¡Ah! Lo conozco. Fui la semana pasada.
- B: あ、**わかりました**。 じゃ、あした いきたいです。 ¡Ah! Entendido. Entonces quiero ir mañana.

このため、否定形で使うときは、両者の間にほとんど違いがありません。

- ・A: 日本の ホテルは たかいですか。 ¿Los hoteles en Japón son caros?
- B: **しりません**。 No lo sé. (Porque no tengo la información que corresponda.)
- B': **わかりません**。 No lo sé. (Lo he reflexionado pero no encuentro la respuesta.)

しかし、個人的な判断について答える場合は、考えるというプロセスが含意される「わかりません」の方が使われます。「しりません」は冷たい印象を与えます。

- ・A: たなかさんを むかえに いきますか。 ¿Vas a ir a recoger al Sr. Tanaka?
- B: ○ **わかりません**。 No lo sé. (Lo he pensado pero no sé porque depende de otras cosas.)
× **しりません**。 No lo sé. (Porque no tengo la información que corresponda.)
- ・A: サンドイッチ、じぶんで つくれますか。 ¿Vas a preparar tú los sandwich?
- B: ○ **わかりません**。 No lo sé. (Lo he reflexionado pero no he decidido.)
× **しりません**。 No lo sé. (Porque no tengo la información que corresponda.)

だい14か これ、使っても いいですか



形

- ・この 会社に入**って** 10年**に** なります。
- ・ペンを 借**り**ても いい**す**か。

使い方

- ・何かを始めてからどれぐらい時間がたったかを言います。
- ・オフィスで何かをするときに許可を求めます。

1. この 会社に入**って** 10年**に** なります。 Hace diez años que entré en esta compañía.

何かを始めてから現在までにどれぐらい時間がたったかを言うには「～+期間+に なります」を使います。起点となる行為を表す動詞をて形にして、経過した期間、そして「～に なります」と続けます。(L3 参照)

・この 会社に入**って** 10年**に** なります。

Hace diez años que entré en esta compañía.

・日本語の 勉強を はじめて 9か月に なります。

Hace nueve meses que empecé a estudiar japonés.

期間を尋ねるときには「どのぐらい」を使います。

・A: ホセさん、この会社で **どのぐらい** はたらいていますか。

José, ¿hace cuánto tiempo que trabajas en esta compañía?

B: 10年**に** なります。

Hace diez años.

2. ペンを 借**り**ても いい**す**か。 ¿Puedo pedirle prestado un bolígrafo?

自分が何かをする許可を求めるときに「～ても いいですか」と聞きます。許可を求めようとする行為を表わす動詞をて形にして、「～も いいですか」と続けます。(L7 参照)

・ペンを 借**り**ても いい**す**か。

¿Puedo pedirle prestado un bolígrafo?

・これ、コ**ピ**ーしても いい**す**か。

¿Puedo hacer fotocopias de esto?

肯定的な答えは許可を与える表現を使います。

・A: ちょっと ペンを 借**り**ても いい**す**か。

¿Puedo pedirle prestado un bolígrafo?

B: はい、どうぞ。

Sí, adelante.

- ・A: あのう、まどを **あけても いいですか。** ¿Puedo abrir la ventana?
 - B: はい、おねがいします。 Sí, por favor.
- 否定的な答えには、どうして許可されないのか理由を言うこともあります。
- ・A: すみません、ファックスを **使っても いいですか。** Perdon, ¿puedo usar el fax?
 - B: **すみません。いま、こわれています。** Lo siento, ahora está averiado.
 - ・A: ちょっと コンピューターを **使っても いいですか。** ¿Puedo usar el ordenador un momento?
 - B: **すみません。いま、ちょっと・・・。** Perdón, es que ahora mismo...

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 上司の職名

「～長」と言う職名は上司、ボスを意味します。「会社」全体の一番上に立つ役職名は「社長」です。会社の中の総務部など「部」の長は「部長」です。その下の経理課、販売課など「課」の長は「課長」です。会社が地方や海外に「支社」を持っている場合、その支社の一番上のボスは「支社長」です。支社ではなく「事務所」の場合、事務所の中で一番上に立つ上司は「所長」と呼ばれます。

2. ぺらぺら

「ぺらぺら」は、よどみなく流暢に話す様子を表す擬態語です。

「日本語、ぺらぺらです」や「英語が ぺらぺらです」と言えば、それらの外国語をまるで母語話者のように上手に話すという褒め言葉になります。「日本語、ぺらぺらですね」と言われたら「いいえ、まだまだです」などと控えめな態度でこたえたり、「ありがとうございます」と素直にお礼を言ったりします。

3. 電話メモ

職場に電話がかかってきて目的の人が不在だったときには、伝言のメモを書いておきます。電話があった日時、電話をかけてきた人の名前と所属をメモし、折り返し電話をする必要があるのかどうかなどの必要な情報を手短かに書きます。必要があれば相手の電話番号も書いておきます。そして電話を受けた人の名前も忘れないようにします。

4. 日本の企業文化

新入社員:最近では日本でも転職をすることが普通になってきましたが、3月に高校や大学を卒業した学生が4月に入社して一生同じ会社に勤めるのが長い間一般的でした。

新入社員は先輩に仕事だけではなく社会人としての振る舞い方、その会社の社風などを教わって一人前になっていきます。新人研修では電話の応答の仕方、お辞儀の仕方なども練習します。サービス業などではサービスの質を保つために分厚い接客マニュアルを作っているところもあります。



社員食堂:社屋の中に社員食堂をそなえている企業があります。大学の学生食堂と同じように安いのが取り柄だけれどあまり美味しくないというイメージがありましたが、最近では内装やメニューを工夫している社員食堂もあります。ある健康器具メーカーが栄養にも気を配ったメニューで有名になり、その料理書も出版されて人気になっています。

朝礼:日本の会社では朝の始業前に朝礼をする習慣があります。実務的な仕事の連絡や打ち合わせをするというよりは、社員の連帯感や士気を高める目的で行います。社長や上司のスピーチを聞いたり、社員が当番制で短いスピーチをしたり、職場によっては軽い体操を


行う場合もあります。最近では朝礼をしない会社も増えているようですが、海外に進出している日系企業の海外支店でも朝礼を行っているところもあります。


5. 日本の会社


日本の会社は世界中で活躍しています。あなたは日本の会社をいくつ知っていますか。以下に挙げたほかにも知っている会社がありますか。


資生堂(しせいどう):  1872年の創業で、日本を代表する化粧品メーカーの老舗です。海外では百貨店や空港免税店などで扱われている高級ブランドですが、日本国内ではいろいろな商品シリーズがあり、ドラッグストアなどで手軽に買える価格帯のものもあ  ります。ヘアケア製品や男性用化粧品もあります。東京の銀座にある資生堂パーラーはおしゃれな喫茶店としても有名です。


ホンダ: オートバイや自動車などの会社です。日本の自動車会社では、ほかにトヨタ、日産、スズキ、ダイハツなども有名です。社名は創業者の本田宗一郎の名字から名づけられました。歴代社長はすべて技術畑出身で、ホンダは時代に先駆けて数々の新技術を生み出して来ました。比較的早くから環境問題への取り組みを始め70年代には低公害技術を使用したエンジンを発表しました。80年代には世界初のカーナビゲーションシステムを開発しました。ハイブリッドカーの開発販売にも積極的です。二足歩行ロボットASIMOもホンダが開発しました。

ユニクロ:  ベーシックでカジュアルな衣料品の会社です。品質の良い商品を経費の安い中国の工場で生産し手軽な価格で販売することで売上を伸ばしました。2000年頃の冬のフリースジャケット、2006年からのヒートテック商品(保温性を高めた下着)などの大ヒットがあります。東京の新名所、東京スカイツリーや、成田空港、関西空港などにも店があります。ヨーロッパではイギリス、フランス、ロシアに進出しています。

無印良品(むじりょうひん):  シンプルなデザインの生活雑貨や衣料品の会社です。カジュアルな洋服や化粧品から、食品、台所用品、文房具、家具や自転車などの7,000品目以上、近年では家まで扱っています。海外ではMUJIという名前で、マドリード、バルセロナ、パレンシアにも店があります。

ヤクルト:  乳酸菌飲料の会社です。スーパーなどの店頭販売だけでなく、ヤクルトレディと呼ばれる女性販売員による顧客の家庭やオフィスへの訪問販売でも知られています。病気にかかってから治療するのではなく病気にかからないための予防医学が重要、人が栄養を摂る場所は腸であるから腸を丈夫にすることが健康で長生きすることにつながると考え、乳酸菌飲料の開発に着手しました。1935年の創業以来、現在では世界の32の国と地域で販売されています。乳酸菌の技術を生かした医薬品や化粧品も作っています。

セイコー:  時計の会社です。1881年に輸入時計の販売、1892年に国産時計の生産販売を始めました。1969年には世界初のクォーツ時計を製品化しました。1964年の東京オリンピックでオフィシャルタイマーを務めてから、数々の国際競技大会の公式記録用の時計として使われています。

パナソニック:  家庭用電化製品の会社です。1918年に松下幸之助が配線器具の製造販売を開始したのが始まりで、一代で大企業グループを築きあげました。「松下電器」という社名、国内向けの「ナショナル」というブランド名、海外向けの「パナソニック」というブランド名がありましたが、国際化が進む中で企業イメージを統一するため2008年に社名を「パナソニック」と変更しました。デジタル・AV機器、ノートパソコン、携帯電話、カーナビなどのほかにも、冷蔵庫やエアコン、洗濯機、照明器具などの生活家電、台所やバスルーム、内装や外装の建材、太陽光発電システムなどの住宅設備と幅広い分野の商品を扱っています。

だい 15 か たいそうすると いいですよ



さいきん あまり
ねられません。

ねる 前に、おふろに
入ると いいですよ。

形

- ・ねる 前に、おふろに 入ります。
- ・ねる 前に、おふろに 入ると いいですよ。
- ・きゆうに くびを まわさないで ください。
- ・あまい ものを 食べすぎないで ください。
- ・くびが いたいんです。

使い方

- ・ある行動が、別の行動の前に起こることを表します。
- ・相手に何かをするように軽く勧めます。
- ・何かをしないように指示やアドバイスをします。
- ・ある一定の水準を超えないようにアドバイスをします。
- ・体の不調を訴えます。

1. ねる 前に、おふろに 入ります。 Antes de dormir, tomo un baño.

ある行動が他の行動の前に行われることを表現したいときには、「動詞辞書形＋前に」を使います。後に行われる行動を表す動詞を辞書形にしてそのあとに「～前に」を続けます。(L8 参照)

- ・およぐ 前に、たいそうします。 Antes de nadar, hago ejercicio.
- ・たべる 前に、くすりを 飲みました。 Antes de comer, tomé una pastilla.

2. ねる 前に、おふろに 入ると いいですよ。 ¿Por qué no te bañas antes de dormir?

困っている人や、体の不調を訴えている人に軽くアドバイスをしたいときには、「動詞辞書形＋と いいですよ」を使います。文末には助詞の「よ」がつくことが多いです。

- ・A: さいきん、ストレスで あまり ねられません。 Últimamente no puedo dormir bien por el estrés.
- B: ねる 前に、ぎゆうにゆうを のむと いいですよ。 ¿Por qué no tomas leche antes de dormir?

〈注意〉

スペイン語の¿Por qué no～?に相当する表現で、誰かを何かに誘う「～ませんか。」という表現を勉強しましたが(A1 L12 参照)、この課の¿Por qué no～?は人に何かを勧めるために使う表現なので、注意が必要です。

- ・A: 今日は 仕事が いそがしくて、つかれました。 Hoy he tenido mucho trabajo y me he cansado.
- B: ○ ねる 前に、おんがくを 聞くと いいですよ。 ¿Por qué no escuchas música antes de dormir?
- × ねる 前に、おんがくを 聞きませんか。 ¿Por qué no escuchamos música antes de dormir?

3. きゅうに くびを まわさないで ください。 No gires el cuello de golpe, por favor.

何かをしないようにアドバイスや指示をしたい時には「動詞ない形＋でください」を使います。

・ここでは たばこを すわさないで ください。 No fumes aquí, por favor.

何かをしないように念をおしてアドバイスしたい時には、文末に助詞の「ね」をつけることが多いです。

・A: さいきん、仕事がいそがしくて…。 Últimamente no puedo dormir bien por el estrés.

B: あまり むりを しらないで くださいね。 No te esfuerces mucho, ¿vale?

4. あまい ものを 食べすぎないで ください。 No comas muchas cosas dulces, por favor.

ある一定の量や水準を超えないようにアドバイスしたい時には「動詞の語幹＋すぎないで ください」と言います。(L13 参照)

・あまり お酒を 飲みますすぎないで ください。 No tomes mucho alcohol, por favor.

・げんきが ありませんね。 はたらきますすぎないで くださいね。 No tienes buen aspecto. No trabajes demasiado, ¿vale?

5. くびが いたいんです。 Me duele el cuello.

体のある部分が痛むということを伝えたいときには「体の部位＋が いたいんです」と言います。

・おなか が いたいんです。 Me duele el estomago.

具合が悪そうな人に話しかける時には「どうしたんですか。」と言います。「どうしたんですか。」と聞かれた場合には、「体の部位＋が いたいんです」と答えます。

・A: マリアさん、 どうしたんですか。 ¿Qué te pasa, María?

B: ちょっと あたまが いたいんです。 Me duele la cabeza un poco.

早く良くなって欲しいという気持ちを伝えたい場合には、「はやく よく なると いいですね。」と言います。

・A: のださん、 どうしたんですか。 ¿Qué te pasa, Sr. Noda?

B: ちょっと こしが いたいんです。 Me duele un poco la cadera.

A: だいじょうぶですか。 はやく よく なると いいですね。 ¿Estás bien? Espero que te mejores pronto.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. ラジオ体操

ラジオ体操というのは運動のために特別に作られた曲に合わせて行う、日本人ならだれもが知っている体操のことです。NHK(日本の公共放送)のラジオ放送で80年以上前に作られました。国民の健康増進を目的として放送されたのが始まりで、5分ほどのピアノ演奏に合わせて体をねじったり、伸びをしたり、ジャンプしたりという13の運動から構成されています。

日本では小学校に入学すると体育の時間にまずラジオ体操を習います。体育の授業のはじまりはウォーミングアップのために、ラジオ体操で始まる場合がほとんどです。体育の授業は高校生になるまでありますから、何度も何度も日本人はラジオ体操をすることになるわけです。さらに、社会人になっても 会社の朝礼でラジオ体操をしたり、仕事前のウォーミングアップとしてラジオ体操を勧めている会社も少なくありません。

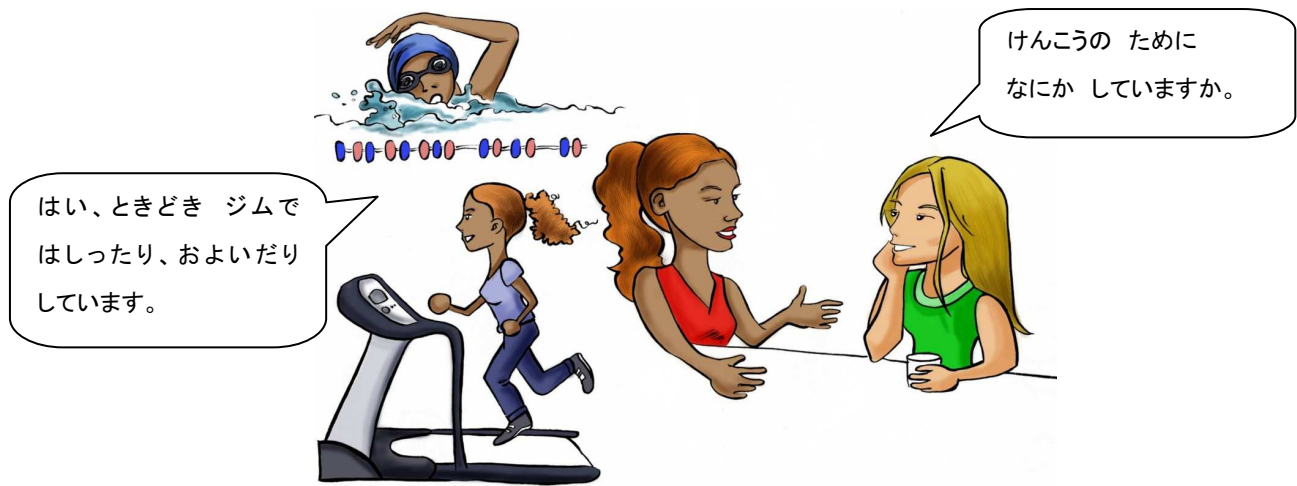
それだけではありません。夏休み(7月下旬から8月下旬)になるといろいろな自治体で朝のラジオ体操会が行われます。これは朝6時半(!)のラジオ体操の放送に合わせて、子供からお年寄りまでいろいろな人たちが学校の運動場や公園に集まってラジオ体操を行うというものです。参加するたびに出席カードにはんこを押してもらいます。早起きは大変ですが、そのはんこの数によっておかしや文房具

がもらえるので、たくさんの子供たちが参加します。ラジオ体操会は誰でも参加できるので、みなさんも夏に日本に行ったら早起きをして参加してみてください。

2. 疲れたときに…栄養ドリンク

日本には疲れた時に栄養ドリンクを飲む人が多いようです。スペインにもエナジードリンクはいくつかありますが、日本の栄養ドリンクは様々な種類があって、一本 100 円のものからなんと一本 5000 円ものまであります。コンビニやスーパー、薬局などで購入する事ができ、主に購入する人はサラリーマンです。しかし、最近では食生活の乱れを補う子供用の栄養ドリンクや、不足がちな栄養素を補ったり美容を目的とした女性のための栄養ドリンクもよく売れているそうです。

だい 16 か はしたり、およいだり しています



形

- ・けんこうの ために ヨガを **したり、走ったり** しています。
- ・朝ごはんを **食べる人**は 20 人です。
- ・朝ごはんを **食べない人**は 30 人です。

使い方

- ・健康のためにしていることについて、いくつか例をあげて、述べます。
- ・あることをする人が何人いるか言います。(名詞修飾)
- ・あることをしない人が何人いるか言います。(名詞修飾)

1. けんこうの ために ヨガを したり、走ったり しています。 Por salud hago cosas como yoga y salir a correr.

健康のためにしている継続的な活動や習慣について、複数の動作の中からいくつか例をあげて述べる時には、動詞のた形(L13 参照)に「り」を付けた形を使って「～たり、～たりしています」と表現します。「しています」は、「します」ので形「しています」で、継続的な動作を表します。(L1 参照)「～ために」は、目的を表します。ここでは「けんこう(名詞)の+ために」の形で表現されています。

・週末、ジムで トレーニングを **したり、およいだり** しています。 El fin de semana hago cosas como entrenar en el gimnasio e ir a nadar.

・ひまな とき、**歩いたり**、ジョギングを **したり** しています。 Cuando tengo tiempo libre hago cosas como salir a pasear o hacer footing.

けんこうのために、なにかしているか たずねたい時には、疑問詞「なに」に「か」を伴って、「けんこうのために なにか していますか」と表現します。なにも していない場合には、疑問詞「なに」に「も」を伴った「なにも ～ません」の形を使って、「なにも していません。」と表現します。(A1 L17 参照)

・A:けんこうの ために なにか していますか。

¿Haces algo por (el bien de tu) salud?

・B:いいえ、なにも していません。

No, no hago nada.

2. 朝ごはんを 食べる人は 20 人です。

Las personas que toman el desayuno son 20.

朝ごはんを 食べない人は 30 人です。

Las personas que no toman el desayuno son 30.

あることをする人が何人いるか言う場合、「人」という名詞の前に、どのような人を説明する節を添えます。例文では、「朝ごはんを食べる人」のように、「人」の前に、「朝ごはんを食べる」という節を添えて、名詞「人」を修飾しています。名詞の前に来る動詞は、ていねい形

「食べます」ではなく、ふつう形「食べる」を使います。否定形の場合は動詞のない形の「食べない」を使います。

- ・朝ごはんを **食べる人**は 20 人です。 Las personas que toman el desayuno son 20.
- ・朝ごはんを **食べない人**は 30 人です。 Las personas que no toman el desayuno son 30.
- ・よく たばこを **すう人**は 73 人です。 Las personas que fuman mucho son 73.
- ・お酒を **飲まない 女の人**は 16 人です。 Las mujeres que no beben alcohol son 16.

ていねい形とふつう形

日本語には、語尾に「です・ます」が付く「ていねい形」と、それらがつかない「ふつう形」があります。(A1 日本語概説 2.① 参照)

ていねい形は、全て「ます形」を使います。ふつう形については、肯定形は「じしょ形」、肯定形の過去は「た形」、否定形は「ない形」を使います。

	ていねい形	ふつう形	ていねい形	ふつう形
肯定	食べます	食べる (じしょ形)	食べました	食べた (た形)
否定	食べません	食べない (ない形)	食べませんでした	食べなかった

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 万歩計

いつでも誰でも気軽にできて、お金もかからない健康法として、日本ではウォーキングは大変人気があります。ウォーキングの時に、歩数を測る携帯型の小さな機械が歩数計で、日本では「万歩計」と呼ばれることが多いです。

歩数計を考案したのは、レオナルド・ダビンチだと言われています。日本には、江戸時代に伝わり、改良されました。伊能忠敬(1745-1818)は、改良された歩数計を使って日本全国を歩き、日本地図を作りました。

その後、1965年に健康器具として「万歩計」の第一号が日本のメーカーから発売されました。1990年代には「健康保持のために1日一万歩歩こう」が、マスコミでも盛んに言われるようになり、ウォーキングブームが起きました。ある研究によると、健康保持のための運動所要量(1日約286kcal)と一万歩歩いた時のエネルギー消費量(300~330kcal)が近似値であることから、「1日一万歩」には、正当性があるそうです。「万歩計」の名前もここから来ています。最近の万歩計は、歩行数だけでなく、歩いた距離や時間、消費カロリーが測定できたり、1週間分の記録が保存できるものなど多機能化しています。また、携帯電話のアプリにもなっています。

2. 足つぼサンダル

足つぼサンダルは、インソールの部分に沢山の突起がついたサンダルです。履くと足の裏が刺激され、身体に様々な効果があるそうです。家でスリッパ代わりに履いたり、会社で室内履きとして履く人もいます。足つぼサンダルは、合成樹脂或いは合成ゴム製などの安価なものが一般的で、大量生産にも向くため、現在では世界中で使用されています。この他、日本に古くからある足裏健康法としては、「青竹踏み」があります。30~40cmの長さに切った竹を半分に分けたものを両足で踏んで、足裏を刺激する健康法です。

足裏を刺激する健康法は2000年前に中国で始められた自然療法の一つで、6~7世紀に日本、朝鮮半島に伝わりました。17世紀にヨーロッパに伝えられ、20世紀になってから、人間の身体の各器官は、足にそれぞれの「反射区」を持ち、その部分をマッサージすることで、対応している器官の機能を調整し、バランスを回復させることができるという「リフレクソロジー」へと発展しました。

3. かたもみき

かたもみきも人気のある健康グッズです。長時間のPCワークなどで、肩、首、背中の上部分がこる時、かたもみきでコリをほぐ

します。両肩にかけるハンズフリーの電動タイプのかたもみきには、「もむ」「たたく」の切り替えや、強弱の調節ができるものが多いです。また肩だけでなく、背中・腰・お尻・太ももや足裏までマッサージできます。

4. バランスボール

バランスボールは、1960年代、スイスでリハビリテーションの器具として開発しましたが、日本では、エクササイズの道具として使われています。バランスボールは、大きなゴムボールのようなもので、上に座ると、想像以上に不安定なため、バランス感覚を養い、体の歪みを改善して姿勢を改善したり、普段使わないインナーマッスルを鍛えることができます。

だい17か 誕生日にもらったんです



形

- ・この かばんは あねに **もらったんです**。
- ・ジョイさんは さとうさんに **花を あげます**。
- ・さとうさんは ジョイさんに**から** **花を もらいます**。
- ・赤ちゃんが **着る** **もの**

使い方

- ・自分が持っている物に関する事情や理由を表します。
- ・誰が誰に何をあげるのかを表現します。
- ・誰が誰に何をもらったのかを表現します。
- ・ある物の使用目的を表します。

1. この かばんは あねに もらったんです。 Este bolso lo recibí de mi hermana mayor.

何かが今の状態に至った経緯を説明したり、理由を説明したりするときの表現です。この表現には、「動詞、形容詞、名詞のふつう形＋んです」の形を使います。ふつう形(A1 日本語概説 2①、A2 L16 参照)は下記の表のようになります。

	非過去		過去	
	肯定	否定	肯定	否定
動詞	Vる	Vない	Vた	Vなかった
イ形容詞	イAい	イAくない	イAかった	イAくなかった
ナ形容詞	ナAだ	ナAじゃない	ナAだった	ナAじゃなかった
名詞	Nだ	Nじゃない	Nだった	Nじゃなかった

① 動詞＋んです

動詞の「ふつう形」(L16、活動編 p.140-141、理解編 p.164-165 参照)に「・・・んです」をつなげた形にします。

- ・その にんぎょうは そぼに **もらったんです**。 Esa muñeca la recibí de mi abuela.
- ・この チョコレートは ともだちに **あげるんです**。 Este chocolate voy a regalárselo a un amigo.

② イ形容詞＋んです

イ形容詞の「ふつう形」(活動編 p.144-145、理解編 p.168-169 参照)に「・・・んです」をつなげた形にします。

- ・A: その ネックレス、どうしたんですか。 ¿Qué pasó con ese collar? (¿Cómo conseguiste ese collar?)
- B: デパートで **やすかったんです**。 Es que fue barato en los grandes almacenes.

・その かばんは **かわいくなかったんです**。 Es que ese bolso no era bonito.

③ ナ形容詞＋んです

ナ形容詞の「ふつう形」(活動編 p.144-145、理解編 p.168-169 参照)に「…んです」をつなげた形にします。ただ、非過去・肯定形のときだけは「ふつう形」を使わずに、「～な」の形を使って「～んです」につなげます。

・あの えは とても **きれいなんです**。 Ese cuadro es muy hermoso.

・その ネクタイは **すてきじゃなかったんです**。 Es que esa corbata no era bonita.

④ 名詞＋んです

名詞の「ふつう形」(活動編 p.144-145、理解編 p.168-169 参照)に「…んです」をつなげた形にします。ただ、非過去・肯定形のときだけは「ふつう形」を使わずに、「名詞＋な」の形を使って「…んです」につなげます。

・これは 誕生日の **プレゼントなんです**。 Este es un regalo de cumpleaños.

・その コーヒーカップは 結婚の **お祝いだったんです**。 Esa taza de café fue un regalo de boda.

⑤ 「…んです」で表現できるもの

この表現を使うと、自分が持っている物をほかの人にほめられたときに、どうして所有に至ったかを言い表すことができます。

・A: その花、すてきですね。 Esas flores son hermosas, ¿verdad?

B: 母の日の お祝いに **あげるんです**。 Voy a regalárselas (a mi madre) por la celebración del Día de la madre.

・A: その ワンピース、よく にあっていますね。 Ese vestido te queda muy bien, ¿verdad?

B: 誕生日に かれに **もらったんです**。 Lo recibí de mi novio por mi cumpleaños.

また、他の人が持っているものについて、どうやって入手したのかをたずねるときにも、この表現を使うことができます。

・A: あたたかそうな セーターですね。どこで **買ったんですか**。 Me parece que tu jersey calienta bien. ¿Dónde lo compraste?

B: きょねん、じぶんで **つくったんです**。 Lo hice yo el año pasado.

このほか、この表現を使うと、何かをすすめられたときに、それを断るための理由を言えます。

・A: ワインを どうぞ。 Tome vino.

B: すみません、おさけは **のまないんです**。 Perdón, no tomo alcohol.

そして、誰かに「どうしたのか」たずねられたとき、自分の状態や行動の理由を答えるのにも、この表現が使えます。

・A: どうしましたか。 ¿Qué te ocurre?

B: おなかが **いたいんです**。 Me duele la barriga.

2. ジョイさんは さとうさんに 花を あげます。 La Sra. Joy regala flores a la Sra. Sato.

だれかがだれかに何かをあげるとき、動詞「あげます」を使って、「(与え手)は (受け手)に (物)を あげます」の文型で表します。

(A1 L15 参照)

・父は 母に ネックレスを **あげます**。 Mi padre le regala a mi madre un collar.

・A: マリアさんは ホセさんに 何を **あげますか**。 ¿Qué le regala María a José?

B: マリアさんは ホセさんに ペンを **あげます**。 María le regala a José una pluma.

ただ、この表現を使うとき、「わたし」、「わたしたち」を受け手にすることはできません。スペイン語の dar a mí のような使い方はできないので、その場合は、動詞「もらいます」を使った文型で言い表します。(×「兄は わたしに チョコレートを **あげました**。」ということはありません。)

○ わたしは 兄に**から** チョコレートを **もらいました**。 Recibí chocolate de mi hermano mayor.

3. さとうさんは ジョイさんから 花を もらいます。 La Sra. Sato recibe flores de la Sra. Joy.

だれかがだれかから何かをもらうとき、動詞「もらいます」を使って、「(受け手)は (与え手)に/から (物)を もらいます」の文型で表します。スペイン語の dar a mí も、この表現を使います。(A1 L15 参照)

- ・子どもたちは おばあさんに/から おもちゃを もらいます。 Los niños reciben regalos de su abuela.
- ・A: たなかさんは ホセさんに/から 何を もらいましたか。 ¿El Sr. Tanaka qué recibió de José?
- B: たなかさんは ホセさんに/から えを もらいました。 El Sr. Tanaka recibió de José un cuadro.

4. 赤ちゃんが 着る もの Los artículos para vestir bebés

ある物について、その使用目的を説明するときに使う表現です。何に使う物であるかを、名詞修飾の形「動詞(ふつう形) + 名詞」(L16 参照)を使って表します。

- つかいます → **つかう**(ふつう形) → **つかう** もの artículos para usar
- あそびます → **あそぶ**(ふつう形) → **あそぶ** もの artículos para jugar

この表現は、プレゼントするものやもらったものについて、どういうことに使う物かを言うときに使います。

- ・A: けっこんの お祝いに どんな ものを あげますか。 ¿Qué tipo de regalo das por la celebración de una boda?
- B: へやに **かざる** ものを あげます。 Voy a regalar un artículo para decorar la habitación.
- ・A: 誕生日に 何を もらいましたか。 ¿Qué regalo recibiste en tu cumpleaños?
- B: 学校に **もっていく** ものを もらいました。 Me regaló un artículo que puedo llevar al colegio.

ある特定の日にプレゼントするものについて話すとき、複数の物を例にあげて答える場合は「とか」を使います。

- ・A: しゅっさんの お祝いに どんな ものを あげますか。 ¿Qué tipo de regalo das por el nacimiento de un bebé?
- B: 赤ちゃんが きる もの **とか** あそぶ ものを あげます。 Regalaría algo para vestir o para jugar el bebé.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. ほめる

他の人が持っている物をほめるとき、「いいですね」(¡Qué cosa buena!)、「すてきですね」(¡Qué bonito!)、「おしゃれですね」(¡Qué de moda!)、「かっこいいですね」(¡Qué chulo!)、「かわいいですね」(¿Qué monada!)、「きれいですね」(¡Qué hermoso!)、「よく にあっていますね」(¡Te queda muy bien!) などと言います。また、他の人が持っている物に関心があるときは「おもしろいですね」(¡Qué cosa tan interesante!)と言ったり、あまり見かけない物について「めずらしいですね」(¡Qué cosa tan original!)と言ったりします。日本人は、他人が所持している物や服装に関して本当にそう思っただけほめる場合以外に、社交辞令として他の人の身なりや美意識・センスをほめる習慣があります。社交辞令は、他の人と良い人間関係を保つために大人が社会で使うコミュニケーション・テクニックの 1 つなのです。

2. お祝いに贈る物

日本では、卒業や結婚、出産など人生の節目や転機によくお祝いをしますが、その他に、クリスマスやバレンタインデーなど外国の文化が日本に入ってきて日本に定着したものもあります。お祝いの贈り物が他の国と少し異なるものをご紹介します。

結婚のお祝い：日本では、神社や教会で行われる結婚の儀式は、家族と親戚だけの身内だけで行う場合が多く、友人として出席できるのは幼馴染や特別な親友ぐらいです。結婚式の招待客は披露宴から参加することになり、出席する場合はご祝儀として現金を贈るのが一般的で、贈る金額は年齢や花婿・花嫁との関係によって変わってきます。日本で結婚のお祝いに贈ってはいけない金額は「4」と「9」の

つく数字で、「4」は「死」を意味し、「9」は「苦しむ」を連想させるからというのが理由です。それから、日本では慶事に偶数を使わない習慣があるので「6」の数字も使えません。しかし、同じ偶数の数字でも、「8」は幸運の数字なので使うことができます。「8」は漢字で書くと「八」となり、両側の線が徐々に広がるような形をしているので「末広がり」と呼ばれ、「道が開ける」という良い意味があるのです。また、昔は「2」の数字も偶数で、しかも「1つ1つが2つに分かれる」という意味からタブーとされていましたが、現在では「2」は「ペア」という意味に考えるようになり、新郎新婦2人を象徴できる数字として使えるようになりました。一方、披露宴に出席しない場合は、品物を贈る場合が多いです。品物を贈る場合にもタブーがあって、「割れる物」として「鏡」と、「切れる物」として「刃物」は贈り物には選びません。

母の日と父の日：「母の日」も「父の日」も、日本へはアメリカ文化として導入されました。「母の日」は、1931年に大日本連合婦人会の結成をきっかけにして一般に浸透し、現在では毎年5月の第2日曜日にカーネーションの花をプレゼントしてお祝いをする習慣になっています。また、「父の日」は1955年頃に日本に導入され、毎年6月の第3日曜日にお祝いをします。父の日のプレゼントは母の日のように決まった贈り物はありません。

クリスマス：クリスマスは、アメリカ文化の1つとして日本に入ってきて定着しました。だから、一般的に、日本のクリスマスは宗教的な意味を持っていません。子どもがいる家庭では、24日のクリスマス・イヴの夜にサンタクロースがやって来て、子どもたちの枕元にプレゼントを置いていきます。大人同士では、クリスマスはカップルの間でお祝いをする日です。クリスマス・イヴの夜、ディナーを共にしたりプレゼントを交換するなどして恋人と一緒にいる時間を楽しみます。ですから、クリスマス・イヴの夜は、街中を歩いているのはカップルばかりという特殊な状況になるのです。

バレンタイン・デー：日本でも2月14日にバレンタイン・デーの贈り物をします。日本のバレンタイン・デーは、1950～60年代に日本の製菓会社やデパートが「バレンタイン・デーに贈り物をしましょう！」と言い出したのが始まりです。その後、1970年前半に、「女子が男子に親愛の情を込めてチョコレートを贈る」という『日本型バレンタイン・デー』が日本社会に定着しました。現在でも、バレンタイン・デーになると日本の女の人は好きな男の人にチョコレートをプレゼントしながら愛の告白をします。男の人にあげるチョコレートは手作りの物だったり買った物だったり様々なのですが、デパートではバレンタイン・デーの3週間ほど前から1フロア全部を使ってチョコレート売り場を始めます。女の人たちにとっては、外国の珍しいチョコレートや有名ブランドのチョコレートを眺めたり選んだりできる楽しい時期となるのです。現在、女の人がバレンタイン・デーにあげるチョコレートにはいろいろな意味があり「～チョコ」という名前でカテゴリー分けされています。例えば、一番好きな男の人には手作りの物をあげたり高い値段のチョコレートを買ったりするのですが、これを「本命チョコ」と呼びます。この他に、クラスメイトや同じ職場で働く人など愛情が伴わない男の人にあげる「義理チョコ」、男ではなく、女の友だちにあげる「友チョコ」、自分自身にあげる「自分チョコ」、家族にあげる「ファミチョコ」、それから、習慣とは反対に男の人が女の人にあげるチョコレート「逆チョコ」があります。ちなみに、バレンタイン・デーにチョコレートもらった人は、3月14日のホワイト・デーにお返しとしてクッキーやケーキなど甘いものをプレゼントすることになっています。

だい18か パーティーが いいと 思います

お祝い、どうしますか。



そうですね…。
パーティーが いいと
おもいます。

形

- ・お祝いは パーティーが いいと 思います。
- ・たなかさんは 楽しかったと 言っていました。

使い方

- ・自分の意見や感想などを言います。
- ・誰かが言ったことを他の人に伝えます。

1. お祝いは パーティーが いいと 思います。 Creo que es buena idea hacerle una fiesta.

自分の意見や感じたことを相手に伝える時に、「～と思います」を使います。「～と思います」の前に来る文の文末には普通形を用います。

(活動編 p.142-145 参照)「～と思います」の時制とその前に来る文末の時制が、いつも一致するとは限りません。

一致しない場合もあります。

- ・たなかさんは メキシコ料理が 好きだと 思います。 Creo que a Tanaka le gusta la comida mexicana.
- ・たなかさんは スポーツが とくいじゃないと 思います。 Creo que no se le dan bien los deportes a Tanaka.
- ・ヤンさんは もう プレゼントを 買ったと 思います。 Creo que Yan ya ha comprado el regalo.

2. たなかさんは 楽しかったと 言っていました。 Tanaka dijo que lo había pasado muy bien.

他の人が言ったコメントや意見などを誰かに伝えるときに、「～と言っていました」を使います。「～と言っていました」は、どんなことを言ったのか、その言った内容に焦点が当たります。「～と言っていました」の前に来る文の文末には、普通形を用います。(活動編 p.142-145 参照)「～と言っていました」とその前に来る文末の時制が、いつも一致するとは限りません。二つの時制が一致しないこと場合もあります。

この他に「～と言いました」という表現もありますが、この場合は、言った内容よりも誰が言ったのか、という点に焦点が当たります。

- ・ジョイさんは もう いちど「アミーゴ」に 行くと 言っていました。 Joy decía que iba a ir al restaurante Amigo otra vez.
- ・たなかさんは ヤンさんのプレゼントが きにいったと 言っていました。 Tanaka decía que le había gustado el regalo de Yan.
- ・たなかさんは 明日 会社を 休むと 言っていました。 Tanaka dijo que mañana iba a faltar al trabajo.

①イ形容詞

イ形容詞が「と思います」、「と言っていました」の前に来る場合は、動詞「です」をとります。

いい です	→	いい	と思います/言っていました
高くない です	→	高くない	と思います/言っていました
楽しかった です	→	楽しかった	と思います/言っていました
安くなかった です	→	安くなかった	と思います/言っていました

②ナ形容詞

ナ形容詞の「と思います」、「と言っていました」の前に来る文末に来る場合は、次のようになります。

ひつよう です	→	ひつよう だ と	思います/言っていました
すきじゃない です	→	すきじゃない と	思います/言っていました
とくいで した	→	とくいで だった と	思います/言っていました
べんりじゃな かったです	→	べんりじゃな かった と	思います/言っていました

③動詞

動詞が「と思います」、「と言っていました」の前に来る場合は、動詞を普通形にします。

よろこ びます	→	よろこ ぶ	と思います/言っていました
うた いませ ん	→	うた わ ない	と思います/言っていました
行 き ました	→	行 っ た	と思います/言っていました
の み ませんでした	→	の ま な な かった	と思います/言っていました

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. お祝いの表現

友人や知り合いなど誰かを祝福する時には「おめでとう」、「おめでとうございます」と言います。親しい間柄の人には、「おめでとう」、あまり親しい間柄じゃない相手や目上の人などには、「おめでとうございます」と言います。結婚を祝福する時には「結婚、おめでとう」、「ご結婚、おめでとうございます」と伝えます。また、友人などが出産した時には、「出産、おめでとう」、「ご出産、おめでとうございます」と伝えます。「ご結婚」、「ご出産」のように「ご」は単語の前に付けるとより丁寧な表現になります。単語が漢語の場合は「ご」を前につけます。

2. プレゼントをもらった時の表現

日本では一昔前はプレゼントをもらっても、その場でプレゼントを開けない習慣がありました。その人と別れてからプレゼントを開け、電話や手紙でプレゼントをくれた人にお礼とプレゼントを気に入ったことを伝えていました。最近ではもらった時にプレゼントを開ける日本人も増えてきたようです。その場合は一言「あけてもいいですか」と相手にたずねてみたほうがいいでしょう。また、プレゼントを贈った人の方から「あけてみてください」と相手に伝えてもいいでしょう。親しい友達からプレゼントをもらった時には、「ありがとう」、あまり信頼関係がない人からもらった場合には「ありがとうございます」と伝えます。上司や社会的立場が上の人からプレゼントをもらった時に、よく「すみません」と言ったりします。これは相手に気を使わせてしまい申し訳ないという思いからこのような表現を使います。

3. プレゼントのおくりかた

日本では古くから人にプレゼントを贈る時に、プレゼントを包まずそのまま相手に渡すのは失礼だとされてきました。今では包装紙を使ってプレゼントを包むことが多いですが、プレゼントを包むための日本独特の物があります。

ご祝儀袋(しゅうぎぶくろ): 日本では様々なお祝いに現金をプレゼントする風習があります。現金をプレゼントする場合には、このご祝儀袋(しゅうぎぶくろ)にお金を入れて相手に渡します。ご祝儀袋にはいろいろなタイプのものがあります。その用途によって、ご祝儀袋の種類も変わります。現金をプレゼントされた場合は、贈り主の前でご祝儀袋を開けるのは失礼なことになりますので、ご注意ください。

ふくさ: ふくさはご祝儀袋を包むための布です。ご祝儀袋をそのまま持ち歩くと、汚れたり折れてしまったりすることがあるので、ふくさに包んで持ち運びます。相手に渡す時にふくさからご祝儀袋を取り出して、ご祝儀袋だけを渡します。

風呂敷(ふろしき): 風呂敷(ふろしき)は物をプレゼントする時にその品物を包むために使う布です。布ですから紙よりも品物の形にフィットし、とても包みやすいです。一時は西洋式の紙のラッピングが主流となり、風呂敷は影を薄くしてしていましたが、人々の自然環境への関心が高まり風呂敷の存在がまた見直されてきました。それと共に新しいお洒落な風呂敷が増えてきました。

いろいろなラッピング: 「包む」という意味の英語の単語から「ラッピングする」という日本語が生まれました。「ラッピングする」とはプレゼント用にきれいに包装するという意味です。紙やリボンを使ってプレゼントを包むのは日本の独特の風習ではありませんでしたが、今では様々はラッピング用の紙やリボンなどが売られています。また、ラッピングの専門家ラッピングコーディネーターを養成する講座まで開講されています。日本人は手先が器用と言われていますが、ラッピングの分野でもその器用さを発揮し、プロになろうとする人が増えているようです。

まるごと 日本のことばと文化 初級 1 A2-1 文法解説書

50 音順索引

- あ** 青い L6
会います(会う) L13
あけます(あける) L14
あげます(あげる) L1, L17
あそびます(あそぶ) L17
あたたかい L3, L12, L17
新しい L5
あたり L5, L13
あつい L3, L4
あつめます(あつめる) L2,
-(の)あとで L8
あの L6, L10, L17
あのう L8
あびます(あびる) L1
あまい L12, L15
あまり L3, L15
あります(ある) L1, L3, L5, L9, L10, L13
歩きます(歩く) L6, L16
- い** いい L4, L5, L11, L14, L15, L18
いいですね L2, L5
いいですよ L9, L14, L15
言います(言う) L9, L18
行きたいんですが L6
行きます(行く) L2, L6, L8, L10, L13, L18
イ形容詞 L5, L12, L17, L18
いそがしい L15
いたい L15, L17
いたいです L15
一日に L10
いちばん L3
いつ L3, L11, L13
いつか L10
いっしょに L8, L10
いつでも L11
今 L3, L4, L14
います(いる) L1
- う** うたいます(うたう) L18
うるさい L10
うれしい L2
- え** ええ L7
- お** おいしい L5, L12
多い L5
大きい L5, L6
おきます(おきる) L1, L2
おくれます(おくれる) L7
おしえます(おしえる) L1, L9
おしゃれ(な) L5, L13
おつかれさまでした L13
おどります(おどる) L2
おなじ(な) L9
おねがいが あります L9
おぼえます(おぼえる) L9
おまたせしました L13
- 思います(思う) L18
おもしろい L5, L6, L9, L13
およぎます(およぐ) L15, L16
おります(おりる) L1
- か** -が L9, L11, L13, L15
-回 L10
買います(買う) L1, L8, L10, L11, L13, L17, L18
書きます(書く) L1, L9, L10, L13
かざります(かざる) L17
かします(かす) L9
-かた L9
-月(がつ) L3
かっこいい L17
-から L3, L17
からい L12
かります(かりる) L14
かわいい L17
かんたん(な) L9
- き** 聞きます(聞く) L2, L10, L15
きのう L4, L13
着ます(着る) L17
来ます(来る) L1, L2, L8, L13
きゆうに L15
今日 L4
-(に) きょうみが あります L10
きよねん L4, L17
きれいな(な) L3, L4, L5, L13, L17
- く** くもります(くもる) L4
-ぐらい L1, L5, L7
くらい L13
- け** -けど L5
げんき(な) L4
- こ** ここ L15
この L5, L9, L13, L17
-こと L2
-ことが あります L13
これ L14, L17
-ごろ L3, L4
こわれます(こわれる) L14
- さ** さいきん L15
さきます(さく) L4
さむい L3, L4, L13
さんぼします(さんぼする) L2
- し** -時(じ) L7
辞書形(動詞の活用) L2
しずか(な) L3, L5, L13
しつれいします L13
します(する) L1, L2, L8, L10, L13, L14, L15, L16
じゃ/じゃあ L8, L11, L13
-じゃなかったです L4
-じゃなくて L6, L12
週に L10
しょうらい L10

しります(しる) L13
白い L6
しんせん(な) L12
す すいます(すう) L15, L16
すき(な) L3, L9, L11, L18
-すぎます(-すぎる) L13, L15
すごい L2, L4, L7
すずしい L3
すてき(な) L17
すみます(すむ) L1
せ せんしゅう L4, L13
そ -そう L12, L17
そうですね L11, L18
そして L3
その L9, L12, L17
それ L2, L12,
た だいじょうぶ(な) L7, L10, L13, L15
たいそうします(たいそうする) L15
-たいです L10, L13
たいふう L4
たいへん(な) L4, L7, L9
-台目 L6
-たいんですが L8
高い L5, L12, L13, L18
たくさん L4, L5
-たくないです L10
た形(動詞の活用) L13
-たことがあります L13
楽しい L5, L18
食べます(食べる) L1, L11, L13, L15, L16
-(の)ために L16
-たり L16
だんだん L3
ち ちかい L5
ちがいます(ちがう) L9
ちよつと L7, L8, L9, L13, L14, L15
つ -つ L12
使います(使う) L9, L14, L17
月に L10
作ります(作る) L2, L4, L10, L11, L13, L17
-つ目 L6
つもります(つもる) L4
つよい L4
て -で L1, L7
-て行きます L11
-ています L4
ていねい形(動詞の活用) L16
-て来ます L11
できます(できる) L1, L2
て形(動詞の活用) L1, L6, L7, L9, L10, L11, L14
-てください L6
-てくださいませんか L9, L10
てつだいます(てつだう) L9
-て~になります L14
出ます(出る) L4
-てみたいです L5, L10
-てみます L10
でも L13
-でも L11

-てもいいですか L14
-でもいいですか L7
と と L11
-といいです L15
-と 言っていました L18
動詞 L1, L13, L16, L17, L18
どうしたんですか L10, L15, L17
どうして L3
どうしましたか L17
どうしますか L11, L18
どうぞ L14, L17
どうですか L7, L9, L10, L12
どうやって L1
とおい L5
-と 思います L18
とか L17
-とき L2
ときどき L16
とくい(な) L2, L18
どこで L1, L11
どこでも L11
どこに L1
どちら L11
どっち L11
とても L3, L17
-と ~とどちらがいいですか L11
どの L3
どのぐらい L1, L5, L14
止まります(止まる) L7
どんな L10, L17
な -ないでください L15
長い L6
ナ形容詞 L5, L12, L17, L18
など L5
なに L10
なにか L16
なにも L16
ならいます(ならう) L10
なります(なる) L3, L4, L10, L14, L15
なんでも L11
に -に L1, L8, L10, L17
にあいます(にあう) L17
-に行きます(-に行く) L8
にがて(な) L2, L3
にぎやか(な) L3, L5, L13
にっています(にている) L9
日本てき(な) L6
人気があります L5
-人目 L6
ね ねます(ねる) L1, L15
年に L10
の -の は/が L3, L9
のみます(のむ) L1, L10, L13, L15, L16, L17, L18
のります(のる) L6, L8, L10
-のを L9
は -は~が L9
入ります(入る) L14, L15
はじめて L14
はじめます(はじめる) L14

走ります(走る) L16
はたらきます(はたらく) L1, L13, L14, L15
話します(話す) L1, L9, L10, L13
はやい L15
-ばん L3

ひ ひつよう(な) L18
-人(ひと) L16
ひま(な) L2, L16
広い L5

ふ ふきます(ふく) L4
ふつう形(動詞の活用) L16, L17, L18
ふべんな L5
ふります(ふる) L4
古い L13
-ふん / -ぶん L1

へ ぺらぺら L14
べんきょうします(べんきょうする) L1, L2, L13
べんり(な) L5, L12, L18

ま -前に L13
-(の)前に L8, L15
まがります(まがる) L6
-ましょう L8
-ましょうか L10
-ませんか L8
まだ L8
まちがえます(まちがえる) L7
まっすぐ L6
まよいます(まよう) L7
まるい L6
まわします(まわす) L15

み 見ます(見る) L1, L2, L8, L10, L13
みらい L10

む むずかしい L9
むり(な) L15

め -目 L6
名詞 L5, L7, L17
メートル L4

も もう L8, L18
もういちど L9, L18
もちます(もつ) L1, L2, L11, L13
もって行きます(もって行く) L11, L17
もって来ます(もって来る) L13
-もの L17
もらいます(もらう) L17

や や L5
安い L5, L17, L18
休みます(休む) L18

ゆ ゆうめい(な) L5
よ よ L5
よい(いい) L12, L15, L17

ようこそ L13
よく L2, L4, L16
読みます(読む) L9, L10
よろこびます(よろこぶ) L18

り りょこうします(りょこうする) L2
わ わかい L2

わかります(わかる) L9, L10, L13
わたります(わたる) L6
ん -んです L15, L17

執筆(五十音順)	今枝亜紀 小島妙子 高橋水無子 西岡あや 野崎美香 藤野華子
索引	高橋水無子
編集	西岡あや ラケル・ポヤン
イラストレーション	マリア・ルビオ・カロ

まるごと 日本のことばと文化 初級 1 A2 文法解説書

MARUGOTO GRAMÁTICA A2-1

2013年3月31日 初版発行

編著・発行 国際交流基金マドリード日本文化センター
The Japan Foundation, Madrid

連絡先 国際交流基金マドリード日本文化センター
The Japan Foundation, Madrid
C/Almagro 5, Planta 4, 28010 Madrid, ESPAÑA
TEL: +34 91 310 15 38
Website: <http://www.fundacionjapon.es>
E-mail: nihongo@fundacionjapon.es

© 2013 The Japan Foundation, Madrid

ISBN: 978-84-616-3443-9

Printed in Spain

本書の一部あるいは全部について著作者から文書による承諾を得ずにいかなる方法においても無断で転載・複写・複製することは固く禁じられています。

